

< 抜粋 >

注3

**大学番号：私147**

[平成26年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

**届出**

聖心女子大学 文学部 史学科、人間関係学科、  
国際交流学科、心理学科

注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 聖心女子学院  
平成26年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 聖心女子大学 企画部

職名・氏名 課長 ハラダ ツクル 原田 耕  
職員 モリワキ ミホ 森脇 美穂

電話番号 03-3407-5249 (企画部直通)

(夜間) 03-3407-5811 (大学代表)

F A X 03-3407-6126 (企画部直通)

e-mail kikakubu@u-sacred-heart.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部(平成◇◇年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成26年3月20日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 聖心女子学院

## (2) 大学名

聖心女子大学

## (3) 大学の位置

〒150-8938

東京都渋谷区広尾4-3-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ウノ ミエコ) 宇野 三恵子 (現職就任平成22年6月)		
学長	(オカザキ ヨシコ) 岡崎 淑子 (現職就任平成23年10月)		
学務担当 副学長	(ササキ ケイスケ) 佐々木 恵介 (現職就任平成24年4月)		
学生担当 副学長	(スズキ オトシ) 鈴木 乙史 (現職就任平成25年10月)		
評価・大学院 担当副学長	(キタムラ カズオ) 北村 和夫 (現職就任平成23年10月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成24年度に報告済の内容 → (24)

平成26年度に報告する内容 → (26)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ 様式は, 平成23年度開設の4年制の学科の場合(平成26年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
史学科 学士(史学)	4年	55人	2年次2人	226人	入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。
人間関係学科 学士(人間関係)	4	55	2年次2人	226	
国際交流学科 学士(国際交流)	4	60	2年次2人	246	
心理学科 学士(心理学)	4	55	2年次4人	232	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

文学部 史学科

区分	対象年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	55 ( ) [ ]	—	55 (2) [ ]	—	55 (2) [ ]	—	55 (2) [ ]	—	55 (2) [ ]	—	1.20倍 入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。	
志願者数	168 (—) [1]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]		
受験者数	161 (—) [1]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]		
合格者数	103 (—) [1]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]		
B 入学者数	66 (—) [1]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]	— (—) [ ]		
入学定員超過率 B/A	1.20		—		—		—		—			

文学部 人間関係学科

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 55 ( — ) [ — ]	人 —	人 55 ( 2 ) [—]	人 —	人 55 ( 2 ) [—]	人 —	人 55 ( 2 ) [—]	人 —	1.20倍	入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。
志願者数	168 (—) [ 1 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
受験者数	161 (—) [ 1 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
合格者数	103 (—) [ 1 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
B 入学者数	66 (—) [ 1 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
入学定員超過率 B/A	1.20		—		—		—			

文学部 国際交流学科

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 60 ( — ) [ — ]	人 —	人 60 ( 2 ) [—]	人 —	人 60 ( 2 ) [—]	人 —	人 60 ( 2 ) [—]	人 —	1.20倍	入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。
志願者数	183 (—) [ 2 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
受験者数	176 (—) [ 2 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
合格者数	112 (—) [ 1 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
B 入学者数	72 (—) [ 1 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
入学定員超過率 B/A	1.20		—		—		—			

文学部 心理学科

対象年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 55 ( — ) [ — ]	人 —	人 55 ( 4 ) [ — ]	人 —	人 55 ( 4 ) [ — ]	人 —	人 55 ( 4 ) [ — ]	人 —	1.20倍	入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。
志願者数	168 (—) [ 1 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
受験者数	161 (—) [ 1 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
合格者数	103 (—) [ 1 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
B 入学者数	66 (—) [ 1 ]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]		
入学定員超過率 B/A	1.20		—		—		—			

(注) ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ ( ) 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ [ ] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入**してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

文学部 史学科

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] 66	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。
2年次	/		[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	
3年次			[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —		
4年次			[—] —	[—] —	[—] —	[—] —			
計			[ 1 ] 66	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —		

文学部 人間関係学科

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] 66	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。
2年次	/		[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	
3年次			[—] —	[—] —	[—] —	[—] —			
4年次			[—] —	[—] —	[—] —				
計			[ 1 ] 66	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —		

文学部 国際交流学科

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] 72	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。
2年次	/		[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	
3年次			[—] —	[—] —	[—] —	[—] —			
4年次			[—] —	[—] —	[—] —				
計			[ 1 ] 72	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —		

文学部 心理学科

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] 66	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。
2年次	/		[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	
3年次	/		/		[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	
4年次	/		/		/		[—] —	[—] —	
計	[ 1 ] 66	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	[—] —	

- (注) ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

文学部 史学科

※入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	66 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人	該当者なし	0 %
			平成27年度	0 人	0 人		
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	0 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	0 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
合 計	66 人	0 人					0 %

文学部 人間関係学科

※入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	66 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人	該当者なし	0 %
			平成27年度	0 人	0 人		
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	0 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	0 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
合 計	66 人	0 人					0 %

文学部 国際交流学科

※入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	72 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人	該当者なし	0 %
			平成27年度	0 人	0 人		
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	0 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	0 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
合 計	72 人	0 人					0 %

文学部 心理学科

※入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。

区分 対象年度	入学人数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学人数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	66 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人	該当者なし	0 %
			平成27年度	0 人	0 人		
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	0 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	0 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
			平成29年度	0 人	0 人		
平成29年度 入学者	0 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		#DIV/0! %
合 計	66 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学人数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学人数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学人数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<文学部 史学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専攻課程分野	日本史史料論	2通		4								兼1	
	日本史演習 I	2通		4		3		1					
	日本史演習 II	日本史演習 II-1	3通		4		1						
		日本史演習 II-2	3通		4				1				
		日本史演習 II-3	3通		4		1						
		日本史演習 II-4	3通		4		1						
	日本史演習 III	日本史演習 III-1	4通		4		1						
		日本史演習 III-2	4通		4				1				
		日本史演習 III-3	4通		4		1						
		日本史演習 III-4	4通		4		1						
	世界史文献購読 I	世界史文献購読 I-1	2前		2		2						
		世界史文献購読 I-2	2後		2		2						
	世界史演習 I	世界史演習 I-1	2前		2		± 2	± 1					授業内容を多様にするために担当者変更 (26)
		世界史演習 I-2	2後		2		± 2	± 1					授業内容を多様にするために担当者変更 (26)
	世界史演習 II	世界史演習 II-1	3通		4		1						
		世界史演習 II-2	3通		4		±					兼1	担当教員研修年のため教員変更 (26)
		世界史演習 II-3	3通		4		1	±					記載誤りのため修正 (26)
		世界史演習 II-4	3通		4		±	1					記載誤りのため修正 (26)
		世界史演習 II-5	3通		4		1	±					担当教員の身分昇格 (26)
		世界史演習 II-6	3通		4							兼1	
	世界史演習 III	世界史演習 III-1	4通		4		1						
		世界史演習 III-2	4通		4		1						
		世界史演習 III-3	4通		4				1				
		世界史演習 III-4	4通		4		1						
		世界史演習 III-5	4通		4		1	±					担当教員の身分昇格 (26)
		世界史演習 III-6	4通		4							兼1	
史学共通	古文入門	2・3・4通		4								兼1	
	国際関係史 I	2・3・4前		2								兼1	
	国際関係史 II	2・3・4通		4								兼1	
	世界音楽地誌	1・2・3・4通		4								兼1 教育効果を考慮し配当年次変更 (26)	
	日本史概説 I	1・2・3・4前		2		1						兼1 教育効果を考慮し配当年次変更 (26)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	日本史概説Ⅱ	1・2・3・4後		2		1						教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	外国史概説	1・2・3・4通		4		3	1					教職課程認定による指導のため科目追加(26)
	世界史への招待Ⅰ	1・2・3・4前		2		3	1					教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	世界史への招待Ⅱ	1・2・3・4後		2		3	1					教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	外国史概説Ⅰ-1	2・3・4前		2			1					教職課程認定における指導により削除(26)
	外国史概説Ⅰ-2	2・3・4前		2			1					教職課程認定における指導により削除(26)
	外国史概説Ⅱ-1	2・3・4後		2			1					教職課程認定における指導により削除(26)
	外国史概説Ⅱ-2	2・3・4後		2			1					教職課程認定における指導により削除(26)
	外国史概説Ⅱ-3	2・3・4後		2				1				教職課程認定における指導により削除(26)
日本史系列	資料整理実習	3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	史料講読Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	史料講読Ⅱ	3・4通		4		1						
	日本考古学	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	日本民俗学	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	日本古代史Ⅰ	2・3・4通		4		1						
	日本中世史Ⅰ	2・3・4通		4					1			
	日本中世史Ⅱ-1	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	日本近世史Ⅰ	2・3・4通		4		1						
	日本近世史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	日本近現代史Ⅰ	1・2・3・4通		4		1						教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	日本近現代史Ⅱ	1・2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	日本近現代史Ⅱ-1	2・3・4前		2							兼1	
	日本近現代史Ⅱ-2	2・3・4後		2							兼1	
	日本文化史Ⅰ	1・2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	日本文化史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
世界史系列	中国古代文化史	2・3・4通		4							兼1	
	中国近代史	2・3・4通		4		1						
	朝鮮現代史	2・3・4通		4							兼1	
	東南アジア史	2・3・4通		4							兼1	
	南アジア現代史	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	西アジア近代史	2・3・4通		4		1	1					担当教員の身分昇格(26)
	西アジア文化史	2・3・4通		4							兼1	
	イスラム社会史入門	2・3・4後		2							兼1	
	古代オリエント史	2・3・4通		4							兼1	
	古代ローマ史	2・3・4通		4							兼1	
	東洋陶磁史	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	ヨーロッパ中世史Ⅰ	2・3・4通		4			1				兼1	専任教員研修年のため担当者変更(26)
	ヨーロッパ中世史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ヨーロッパ近代史Ⅰ	2・3・4通		4		1						
	ヨーロッパ近代史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ヨーロッパ現代史Ⅰ	1・2・3・4通		4				1				教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	ヨーロッパ現代史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ロシア文化史	2・3・4通		4							兼1	
	アメリカ史	2・3・4通		4							兼1	
ラテンアメリカ史	2・3・4通		4							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	世界史文献講読Ⅱ-1	2前		2		1							
	世界史文献講読Ⅱ-2	2後		2		1							
	世界史文献講読Ⅲ-1	2・3・4前		2		1						記載誤りにより配当年次修正(26)	
	世界史文献講読Ⅲ-2	2・3・4後		2		1						記載誤りにより配当年次修正(26)	
	世界史文献講読Ⅳ-1	2・3・4前		2		1						記載誤りにより配当年次修正(26)	
	世界史文献講読Ⅳ-2	2・3・4後		2		1						記載誤りにより配当年次修正(26)	
	世界史文献講読Ⅴ-1	2・3・4前		2			1					記載誤りにより配当年次修正(26)	
	世界史文献講読Ⅴ-2	2・3・4後		2			1					記載誤りにより配当年次修正(26)	
	世界史文献講読Ⅵ-1	2・3・4前		2		1	±					記載誤りにより配当年次修正 担当教員の身分昇格(26)	
	世界史文献講読Ⅵ-2	2・3・4後		2		1	±					記載誤りにより配当年次修正 担当教員の身分昇格(26)	
卒業論文	4通	8				6	7	2	1	1		担当教員の身分昇格(26)	
専攻課程分野 関連分野 他学科開講科目(人間関係)	対人社会心理学1	2前		2								兼1	
	マスコミ社会心理学1	2後前		2								兼1	担当教員が研修年のため開講時期変更(26)
	人格心理学1	2前		2								兼1	
	家族社会学1	2後前		2								兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	職業社会学1	2後		2								兼1	
	文化人類学1	2後		2								兼1	
	社会調査入門	2前		2								兼7	研修年または副学長就任のため教員数変更(26)
	比較文化学1	2前		2								兼1	
	社会心理学特講1	2・3・4前		2								兼1	
	社会心理学特講2	3・4前		2								兼1	
	社会心理学特講3	3・4後		2								兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	社会心理学特講4	2・3・4前		2								兼1	
	社会心理学特講6	2・3・4前		2								兼1	
	社会心理学特講9	2・3・4後		2								兼1	
	社会心理学特講11	2・3・4後前		2								兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	社会心理学特講14	3・4前		2								兼1	
	社会心理学特講15	2・3・4後		2								兼1	
	文化人類学特講2	2・3・4前		2								兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	文化人類学特講4	2・3・4前		2								兼1	
	文化人類学特講6	2・3・4前		2								兼1	
	文化人類学特講7	2・3・4後		2								兼1	
	文化人類学特講10	2・3・4後		2								兼1	
	文化人類学特講11	2・3・4前		2								兼1	
	文化人類学特講12	2・3・4後		2								兼1	
	人文地理学1	2・3・4前		2								兼1	
	人文地理学2	2・3・4後		2								兼1	
	自然地理学1	2・3・4前		2								兼1	
	自然地理学2	2・3・4後		2								兼1	
	地誌学1	2・3・4前		2								兼1	
	地誌学2	2・3・4後		2								兼1	
社会学	2・3・4通		4								兼1		
マス・コミュニケーション論	2・3・4前		2								兼1		
家族社会学2	2・3・4後		2								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	職業社会学2	2・3・4前		2							兼1	
	キャリア形成の社会学	2・3・4前		2							兼1	
	社会学特講1	2・3・4前		2							兼1	
	社会学特講2	2・3・4前		2							兼1	
	社会学特講3	2・3・4後		2							兼1	
	社会学特講4	2・3・4前		2							兼1	
	交流分析概論	2・3・4前		2							兼1	記載誤りのため削除 (26)
	人格心理学特講1	2・3・4前		2							兼1	記載誤りのため削除 (26)
	人格心理学特講4	3・4後		2							兼1	記載誤りのため削除 (26)
	人格臨床心理学特講2	2・3・4後		2							兼1	記載誤りのため削除 (26)
	人格臨床心理学特講4	3・4後		2							兼1	記載誤りのため削除 (26)
	比較文化宗教学1	2・3・4後		2							兼1	廃止 (26)
	比較文化宗教学2	2・3・4後		2							兼1	
	比較文化宗教学3	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	比較文化学特講	2・3・4通		4							兼1	
	比較文化学特講1	2・3・4後		2							兼1	
	比較文化学特講2	2・3・4前		2							兼1	
	比較文化学特講3	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	比較文化学特講4	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	比較文化学特講5	2・3・4前		2							兼1	
	比較文化学2	2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	社会調査の技法1	2・3・4前		2							兼1	
	社会調査の技法2	2・3・4前		2							兼1	
	社会統計学	2・3・4後		2							兼1	
	質的調査法1	2・3・4前		2							兼1	
	質的調査法2	2・3・4前		2							兼1	
他学科開講科目(国際交流)	フランス語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1	
	フランス語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1	
	フランス語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1	
	フランス語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1	
	ドイツ語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1	
	ドイツ語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1	
	ドイツ語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1	
	ドイツ語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1	
	スペイン語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1	
	スペイン語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1	
	スペイン語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1	
	スペイン語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1	
	中国語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1	
	中国語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1	
	中国語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1	
	中国語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1	
	コリア語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1	
	コリア語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1	
	コリア語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1	
	コリア語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1	
	法学[含国際法]	1・2・3・4通		4							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	現代家族法	2・3・4通		4							兼1	
	国際法1	2・3・4前		2							兼1	
	国際法2	2・3・4前		2							兼1	
	取引関係法	2・3・4通		4							兼1	
	政治学概論[含国際政治]1	2・3・4通		4							兼1	
	政治学概論[含国際政治]2	2・3・4通		4							兼1	
	国際交流特殊講義	2・3・4前		2							兼1	
	現代国際政治 I	2・3・4通		4							兼1	
	現代国際政治 V	2・3・4後		2							兼1	
	現代国際政治 VI	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	行政学	2・3・4通		4							兼1	
	国際連合論	2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	アメリカ外交論	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	経済学概論[含国際経済]	2・3・4通		4							兼1	
	経済理論入門	2・3・4通		4							兼1	
	国際経済学1	2・3・4前		2							兼1	
	国際経済学2	2・3・4後		2							兼1	
	開発経済学	2・3・4通		4							兼1	
	情報処理入門	2・3・4通		4							兼1	
	プログラム入門	2・3・4通		4							兼1	
	コンピュータサイエンス	2・3・4通		4							兼1	
	応用情報処理	2・3・4通		4							兼1	
	国際コミュニケーション論	2・3・4通		4							兼1	
	異文化間コミュニケーション(1)	2・3・4前		2							兼1	
	異文化間コミュニケーション(2)	2・3・4後		2							兼1	
	国際交流実習1	1・2・3・4前		2		1					兼8 7	教育効果を考慮し配当年次および教員変更 (26)
	フランスの社会と文化(1)	2・3・4前		2							兼1	
	フランスの社会と文化(2)	2・3・4後		2							兼1	
	ドイツの社会と文化(1)	2・3・4前		2							兼1	
	ドイツの社会と文化(2)	2・3・4後		2							兼1	
	東アジアの社会と文化(1)	2・3・4前		2							兼1	
	東アジアの社会と文化(2)	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ドイツ事情(1)	2・3・4前		2							兼1	
	ドイツ事情(2)	2・3・4後		2							兼1	
	フランス事情(1)	2・3・4前		2							兼1	
	フランス事情(2)	2・3・4後		2							兼1	
	中国事情(1)	2・3・4後		2							兼1	
	中国事情(2)	1・2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	Contemporary American Culture(1)	2・3・4前		2							兼1	
	Contemporary American Culture(2)	2・3・4後		2							兼1	
	日欧思想交渉史入門(1)	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	日欧思想交渉史入門(2)	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	アジア文化論	2・3・4後		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
他学科開講科目(心理学)	心理学史	2・3・4後		2							兼1	
	認知心理学特講3	2・3・4後前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	認知心理学特講4	2・3・4前		2							兼1	
	認知心理学特講5	2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し、配当年次変更(26)
	認知心理学特講6	3・4前		2							兼1	
	認知心理学特講7	3・4後		2							兼1	
	認知心理学特講8	2・3・4後		2							兼1	
	発達心理学特講1	2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	発達心理学特講3	2・3・4後		2							兼1	
	発達心理学特講4	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	発達心理学特講6	3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	発達心理学特講7	3・4前		2							兼1	
	発達心理学特講8	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	臨床心理学特講1	2・3・4後		2							兼1	
	臨床心理学特講2	2・3・4後		2							兼1	
	臨床心理学特講3	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	臨床心理学特講4	2・3・4前		2							兼1	担当教員の身分昇格(26)
	臨床心理学特講5	2・3・4後		2							兼1	
	臨床心理学特講6	2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し、配当年次変更(26)
	臨床心理学特講7	2・3・4前後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更(26)
臨床心理学特講8	2・3・4後		2							兼1		
発達心理学1	2・3・4前		2							兼1		
発達心理学2	2・3・4前		2							兼1		
基礎課程科目	基礎課程演習	1前		2		12	21	1			兼24 23	教育効果の充実を図るため教員変更(26)
	アジア史入門	1前		2		1	1					廃止 世界史への招待Ⅰ・Ⅱへ吸収(26)
	人間関係入門	1前		2							兼7 6	担当教員が研修年のため教員数変更(26)
	国際交流入門	1前		2							兼9	
	心理学入門	1前		2							兼7	
	英語の世界	1前		2							兼10	平成26年度未開講
総合現代教養科目	3・4年英語	3・4通		2							兼1	
	運動学1	2・3・4前		1							兼1	
	運動学2	2・3・4後		1							兼1	
	運動学3	2・3・4後		1							兼1	
	憲法1	1・2・3・4前		2							兼1	
	憲法3	1・2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	女性とキャリア形成	2・3・4前		2							兼1	
	国際平和と開発援助	2・3・4前		2							兼1	
	地球化時代のNGO	1・2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	人間の安全保障	1・2・3・4後		2							兼1	
	中国古典への招待	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	中国思想への招待	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	現代社会と環境	1・2・3・4前		2							兼1	平成26年度未開講
	現代の脳科学	1・2・3・4後		2							兼1	
	科学史1	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	科学史2	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	社会福祉論	2・3・4前		2							兼1	
	児童福祉論	1・2・3・4前後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、 授業運営上の都合により開講時期 変更 (26)
	ビートルズの詩と音楽	1・2・3・4前後		2							兼1	平成26年度未開講
	情報活用演習	1・2・3・4前後		2							兼6	
	情報ネットワーク演習	2・3・4前		2							兼1	
	日本の伝統文化	1・2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	アラビア語の世界	1・2・3・4通		4							兼1	平成26年度未開講
	金融のしくみ	1・2・3・4前		2							兼1	平成26年度未開講
	聖心スピリットと共生	1・2・3・4後		2							兼1	
	健康な生活と健康科学	1・2・3・4前		2							兼1	
	情報産業論	1・2・3・4前		2							兼3	平成26年度未開講
	ポップカルチャー	1・2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期 を変更 (26)
	キャリアデザイン入門	2・3前後		2							兼2	授業運営上の都合により開講時期 を変更 (26)
	チェコ語の世界	1・2・3・4通		4							兼1	平成26年度未開講
	災害と人間	1・2・3・4前		2							兼9 8	授業内容充実のため担当教員変更 (26)
	現代を考える	1・2・3・4前		2							兼1	
	トルコ語の世界	1・2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	暮らしのファイナンス	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	環境と経済	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	進化論の世界	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	ジャーナリズムの現在	1・2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	ロシア語入門	1・2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	ボランティア体験の振り返り	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	ジェンダー学1	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期 を変更 (26)
	ジェンダー学2-1	1・2・3・4前		2							兼1	
	ジェンダー学3-1	2・3・4前		2							兼1	
	ジェンダー学5-1	1・2・3・4前		2							兼1	
	ジェンダー学5-2	2・3・4後		2							兼1	
	ジェンダー学6-1	1・2・3・4後		2							兼1	
	ジェンダー学6-2	2・3・4前		2							兼1	
	ジェンダー学6-3	2・3・4前		2							兼1	
	ボランティア研究概論1	2・3・4前		2							兼1	
	ボランティア研究概論2	2・3・4後		2							兼1	
	ボランティア研究演習1	3・4前		2							兼1	
	ボランティア研究演習2	3・4後		2							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
他 学 科 開 講 科 目 ( 日 本 語 日 本 文 学)	日本文学史Ⅰ	2・3・4 <del>前後</del>		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期 を変更 (26)	
	日本文学史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1		
	日本文学史Ⅲ	2・3・4前		2								兼1	
	日本文学史Ⅳ	2・3・4後		2								兼1	
	日本文学史Ⅴ	2・3・4前		2								兼1	
	日本文学史Ⅵ	2・3・4 <del>後前</del>		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期 を変更 (26)	
	日本語学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1		
	日本語学概論Ⅱ	2・3・4後		2								兼1	
	日本語史概説Ⅰ	2・3・4前		2								兼1	
	日本語史概説Ⅱ	2・3・4後		2								兼1	
	古典文学研究Ⅰ	2・3・4前		2								兼1	
	古典文学研究Ⅱ	2・3・4後		2								兼1	
	古典文学研究Ⅲ	2・3・4前		2								兼1	
	古典文学研究Ⅳ	2・3・4後		2								兼1	
	古典文学研究Ⅴ	2・3・4後		2								兼1	
	古典文学研究Ⅵ	2・3・4前		2								兼1	
	古典文学研究Ⅶ	2・3・4前		2								兼1	
	古典文学研究Ⅷ	2・3・4後		2								兼1	
	近代文学研究Ⅰ	2・3・4後		2								兼1	
	近代文学研究Ⅱ	2・3・4後		2								兼1	
	近代文学研究Ⅲ	2・3・4前		2								兼1	
	近代文学研究Ⅳ	2・3・4後		2								兼1	
	日本語学研究Ⅰ	2・3・4後		2								兼1	
	日本語学研究Ⅱ	2・3・4 <del>前後</del>		2								兼1	授業運営上の都合により開講時期 を変更 (26)
	日本語学研究Ⅲ	2・3・4前		2								兼1	
	日本語学研究Ⅳ	2・3・4 <del>後前</del>		2								兼1	授業運営上の都合により開講時期 を変更 (26)
	古典文学講読Ⅰ	2・3・4 <del>前後</del>		2								兼1	
	言語学概論Ⅰ	2・3・4前		2								兼1	
	言語学概論Ⅱ	2・3・4後		2								兼1	
	対照言語学Ⅰ	3・4前		2								兼1	
	対照言語学Ⅱ	3・4後		2								兼1	
	文芸創作入門	2・3・4通		4								兼1	
	<del>書道Ⅰ</del>	<del>2・3・4前</del>		<del>2</del>								兼1	記載誤りのため削除 (26)
<del>書道Ⅱ</del>	<del>2・3・4後</del>		<del>2</del>								兼1	記載誤りのため削除 (26)	
中国文学概論Ⅰ	2・3・4前		2								兼1		
中国文学概論Ⅱ	2・3・4後		2								兼1		
古典文学の世界	1前		2								兼1	記載誤りのため追加 (26)	
近代文学の世界	1前		2								兼1	記載誤りのため追加 (26)	
ことばの世界	1前		2								兼1	記載誤りのため追加 (26)	
他 学 科 開 講 科 目 ( 哲 学)	哲学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1		
	哲学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)	
	哲学演習Ⅲ	2・3・4通		4							兼1		
	哲学演習Ⅳ	2・3・4通		4							兼1		
	哲学演習Ⅶ-1	2・3・4前		2							兼1		
	哲学演習Ⅶ-2	2・3・4後		2							兼1		
	哲学史演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1		
	倫理学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1		
倫理学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	倫理学演習Ⅲ	2・3・4通		4							兼1	
	日本思想史学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	美学・芸術学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	美学・芸術学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	社会思想史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	社会思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学概論Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	哲学概論Ⅱ	1・2・3・4前後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	哲学概論Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学概論Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	倫理学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	倫理学概論Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	倫理学概論Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	倫理学概論Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅴ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅵ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅶ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅷ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅸ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	哲学・倫理学特講Ⅹ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講ⅩⅠ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	哲学・倫理学特講ⅩⅡ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	西洋古代・中世哲学史Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	西洋古代・中世哲学史Ⅱ	2・3・4前		2							兼1	
	西洋近代哲学史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	日本倫理思想史Ⅰ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	日本倫理思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	宗教思想史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	宗教思想史Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	美学・芸術学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅴ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	美学・芸術学特講Ⅵ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	日本美術史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	日本美術史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	東洋美術史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	東洋美術史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	西洋美術史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	西洋美術史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	キリスト教学概論Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	キリスト教学概論Ⅱ	2・3・4前		2							兼1	
	新約聖書学	2・3・4通		4							兼1	
	旧約聖書学Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	旧約聖書学Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	新約聖書学Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	新約聖書学Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	キリスト教倫理学Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	キリスト教音楽	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教美術	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	キリスト教学特講Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学特講Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学特講Ⅳ	2・3・4通		4							兼1	
	ギリシア語Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	ギリシア語Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ラテン語Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
他学科開講科目(教育学)	教育学概論	2通		4							兼1	記載誤りにより削除 (26)
	教育哲学2	2・3前		2							兼1	
	西洋教育史2	2・3前		2							兼1	
	日本教育史1	2・3前		2							兼1	
	日本教育史2	2・3後		2							兼1	
	西洋教育運動史 西洋社会思想	2・3後		2							兼1	科目名称変更 (26)
	教育原理	2・3前		2							兼1	
	教育行政学2	2・3後		2							兼1	
	教育社会学概論1 社会学概論1	2・3後		2							兼1	科目名称変更(26)
	教育社会学概論2 社会学概論2	2・3後		2							兼1	科目名称変更(26)
	比較教育学	3・4通		4							兼1	
	比較教育学特講	3・4後		2							兼1	
	生涯学習概論	3・4前		2							兼1	
	教育経営	2・3・4後		2							兼1	
	教育心理学	2・3前		2							兼1	
	教育課程方法論	2・3後		2							兼1	
	教育方法	2・3前後		2							兼1 2	授業運営上の都合により開講時期を変更、 教育課程の充実を図るため教員追加(26)
	教育課程論	2・3前		2							兼1	
	発展途上国における教育問題1	3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	発展途上国における教育問題2	3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	人間学習原論	3・4前		2							兼1	
	人間学習3	3・4後		2							兼1	
	人間学習4	3・4前		2							兼1	
人間学習5	3・4後		2							兼1		
人間学習6	3・4前		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	人間学習7	3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)	
	人間学習8	3・4前		2							兼1		
	人間学習10	3・4前		2							兼1		
	人間学習11	3・4前		2							兼1		
	教育メディア論	2・3前		2							兼1		
	教育情報学	2・3前		2							兼1		
	教育工学	3・4前		2							兼1		
	メディア教材開発	2・3後		2							兼1		
	教育学特講2	2・3・4前		2							兼1		
	教育学特講5	2・3・4後		2							兼1		
	教育学特講7	2・3・4後		2							兼1		
	教育学特講8	2・3・4前		2							兼1		
	教育相談	2・3前		2							兼1		
	道徳教育の研究	2・3後		2							兼1		教職課程認定における指導により削除(26)
	特別活動	2・3前後		2							兼1		教育課程の充実を図るため教員追加(26)
	生徒指導[含進路指導]	2・3前後		2							兼1		教育課程の充実を図るため教員追加(26)
	教育学入門	1・2前		2							兼10 11		教育課程の充実を図るため教員追加(26)
	障害者教育・福祉概論	1・2・3・4前		2							兼1		
	幼児教育原論	2・3前		2							兼1		記載誤りにより削除(26)
	視聴覚教育1	1・2・3・4後		2							兼1		
	視聴覚教育2	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講	
	健康社会学	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)	
	教育調査	3・4前		2							兼1		
他学科開講科目(英語英文学)	英文学史概説1	1・2前		2							兼1		
	英文学史概説2	1・2後		2							兼1		
	英作文1	3前		2							兼6		
	英作文2	3後		2							兼6		
	英語学概論	1・2通		4							兼1		
	英語学特講3-1	2・3・4前		2							兼1		
	英語学特講3-2	2・3・4後		2							兼1		
	メディア・コミュニケーション特講1	3・4後		2							兼1		
	メディア・コミュニケーション特講2	3・4通		4							兼1		
	メディア・コミュニケーション特講3-2	3・4後		2							兼1		
	英語史	2・3・4通		4							兼1		
	米文学史概説1	2・3・4前		2							兼1		
	米文学史概説2	2・3・4後		2							兼1		
	メディア・コミュニケーション入門1	1・2前		2							兼1		
	英文法	2・3前		2							兼1		
	英会話	3・4通		4							兼1		
	オラルコミュニケーション	2・3・4通		4							兼1		
	英語文化論[英語と聖書]1	2・3・4前		2							兼1		
	英語文化論[英語と聖書]2	2・3・4後		2							兼1		
	英語文化論[翻訳実践]1	2・3・4前		2							兼1		
	英語文化論[翻訳実践]2	2・3・4後		2							兼1		
	英語文化論[児童文学]1	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
	英語文化論[児童文学]2	2・3・4後		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学必修分野	英語文化論[文学と電子メディア]1	2前		2							兼1		
	英語文化論[文学と電子メディア]2	2後		2							兼1		
	異文化理解	2・3・4前		2							兼1		
	英文学入門	1通		4							兼1	記載誤りのため追加 (26)	
	Leadership for Sustainable Development 1	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	Leadership for Sustainable Development 2	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文演習2-1	1前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文演習2-2	1後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文講義1-1	1前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文講義1-2	1後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文講義3-1	1前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文講義3-2	1後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	博物館関連科目	博物館概論	2・3・4前		2							兼1	
		博物館学各論1	2・3・4通		4							兼1	
		博物館学各論2	2・3・4通		4							兼1	
		博物館情報・メディア論	2・3・4前		2							兼1	
		博物館教育論	2・3・4前		2							兼1	
	日本語関連科目	2年日本語2	2・3・4後		2							兼2	
		上級日本語1-1	1・2・3・4前		1							兼1	
		上級日本語1-2	1・2・3・4後		1							兼1	
		日本事情1	1・2・3・4前		2							兼1	
	教職関連科目	日本事情2	1・2・3・4後		2							兼1	
		人文地理学1<1>	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定により科目追加 (26)
		人文地理学2<1>	2・3・4後		2							兼1	教職課程認定により科目追加 (26)
		地誌学1<1>	2・3・4後		2							兼1	教職課程認定により科目追加 (26)
		地誌学2<1>	2・3・4後		2							兼1	教職課程認定により科目追加 (26)
		自然地理学1<1>	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定により科目追加 (26)
	自然地理学2<1>	2・3・4通		4							兼1	教職課程認定により科目追加 (26)	
	キリスト教学 I	キリスト教学 I-1	1・2通		4							兼1	
		キリスト教学 I-2	1・2通		4							兼1	
		キリスト教学 I-3	1・2通		4							兼1	
		キリスト教学 I-4	1・2通		4							兼1	
キリスト教学 I-5		1・2通		4							兼1		
キリスト教学 I-6		1・2通		4							兼1	平成26年度未開講	
キリスト教学 I-7		1・2通		4							兼1		
キリスト教学 I-8		1・2通		4							兼1		
キリスト教学 I-9		1・2通		4							兼1		
キリスト教学 I-10		1・2通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
キリスト教学 II	キリスト教学 II-1	3・4通		4							兼1		
	キリスト教学 II-2	3・4通		4							兼1		
	キリスト教学 II-3	3・4通		4							兼1		
	キリスト教学 II-4	3・4通		4							兼1		
	キリスト教学 II-5	3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	キリスト教学 II-6	3・4通		4							兼1		
	キリスト教学 II-7	3・4通		4							兼2	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
第一外国語	キリスト教学Ⅱ-8	3・4通		4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-9	3・4通		4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-10	3・4通		4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-11	3・4通		4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-14	3・4通		4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-16	3・4通		4							兼1		
	1年英語	1通	4								兼20		
	2年英語2(リーディング)	2通	2								兼12 14	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
	2年英語2(オラル)	2通	2								兼17 18	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
	第二外国語	1年フランス語(文法)	1通		4							兼4 5	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
		1年フランス語(オラル)	1通		2							兼2	
		2年フランス語(講読)	2通		2							兼3	
		2年フランス語(会話)	2通		2							兼1	
		1年ドイツ語(文法)	1通		4							兼3	
		1年ドイツ語(オラル)	1通		2							兼2	
		2年ドイツ語(講読)	2通		2							兼2	
		2年ドイツ語(会話)	2通		2							兼1	
		1年スペイン語(文法)	1通		4							兼3 4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
1年スペイン語(オラル)		1通		2							兼1 2	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
2年スペイン語		2通		2							兼2 4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
1年中国語(文法)		1通		4							兼6 7	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
1年中国語(オラル)		1通		2							兼5		
2年中国語(講読)		2通		2							兼3	教育内容充実のため担当教員変更(26)	
2年中国語(会話)		2通		2							兼3 4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
1年韓国語(文法)		1通		4							兼4		
1年韓国語(オラル)		1通		2							兼3	教育内容充実のため担当教員変更(26)	
2年韓国語		2通		2							兼4 3	教育内容充実のため担当教員変更(26)	
1年日本語1	1前		3							兼4			
1年日本語2	1後		3							兼4			
2年日本語1	2前		2							兼2			
動体学運	体育運動学	1通	2								兼11		
資格関係分野	教職入門	2・3前後			2						兼1 2	教育効果を考慮し担当教員追加および開講時期変更(26)	
	社会科教育法1	2・3後			2						兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)	
	社会・地理歴史科教育法1	3前			2						兼1		
	社会・地理歴史科教育法2	3後			2						兼1		
	社会・公民科教育法1	3前			2						兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)	
	社会・公民科教育法2	3後			2						兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)	
	教育実習指導1(中学・高校)	3後			1						兼1		
	教育実習指導4(中学・高校)	4後			1						兼1		
	教育実習1	4通			2						兼1		
	教育実習2	4通			2						兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)	
教職実践演習(中学・高校)	4後			2						兼1			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
博物館 実習	博物館実習	4前後			3						兼2	

- (注)
- ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成25年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え直し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について, 設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても, 設置認可時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え直し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

<文学部 史学科>

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
5科目	489科目	12科目	506科目	5科目	528科目	8科目	541科目	
				[ ]	[ 39]	[ Δ4]	[ 35]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

<文学部 史学科>

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	英語の世界	2	1前	一般	選択	「英語学概論」で代替
2	中国古典への招待	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の時間割都合による
3	中国思想への招待	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の時間割都合による
4	現代社会と環境	2	1・2・3・4前	一般	選択	「環境と経済」に変更
5	科学史1	2	1・2・3・4後	一般	選択	「進化論の世界」に変更
6	科学史2	2	1・2・3・4後	一般	選択	「進化論の世界」に変更
7	ベートルズの詩と音楽	2	1・2・3・4前後	一般	選択	担当教員が研修年のため
8	アラビア語の世界	4	1・2・3・4通	一般	選択	「トルコ語の世界」に変更
9	金融のしくみ	2	1・2・3・4前	一般	選択	「暮らしのファイナンス」に変更
10	情報産業論	2	1・2・3・4前	一般	選択	「ジャーナリズムの現在」に変更
11	チェコ語の世界	4	1・2・3・4通	一般	選択	「ロシア語入門」に変更
12	視聴覚教育2	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講
13	キリスト教学I-6	4	1・2通	一般	選択	隔年開講

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

<文学部 史学科>

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	アジア史入門		1前	一般	選択	世界史への招待I・IIへ吸収
2	外国史概説I-1	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
3	外国史概説I-2	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
4	外国史概説II-1	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
5	外国史概説II-2	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
6	外国史概説II-3	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
7	書道I	2	2・3・4前	一般	選択	記載誤り
8	書道II	2	2・3・4後	一般	選択	記載誤り
9	教育学概論	4	2通	一般	選択	記載誤り
10	道德教育の研究	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
11	幼児教育原論	2	2・3前	一般	選択	教職課程認定における指導による
12	健康社会学	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
13	交流分析概論	2	2・3・4前	一般	選択	記載誤り
14	人格心理学特講1	2	2・3・4前	一般	選択	記載誤り
15	人格心理学特講4	2	3・4後	一般	選択	記載誤り
16	人格臨床心理学特講2	2	2・3・4後	一般	選択	記載誤り
17	人格臨床心理学特講4	2	3・4後	一般	選択	記載誤り
18	比較文化宗教学1	2	2・3・4後	一般	選択	担当教員が退職
19	社会科教育法1	2	2・3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
20	社会・公民科教育法1	2	3前	専門	自由	教職課程認定における指導による
21	社会・公民科教育法2	2	3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
22	教育実習2	2	4通	専門	自由	教職課程認定における指導による

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

<文学部 史学科>

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の開講主体は、すべて史学科以外であり、史学科としての学位プログラム自体にはほとんど影響がない。また1・4～6・8～11については、「未開講の理由、代替措置の有無」欄にあるように、代替の授業科目が用意されており、2・3・7・12・13については来年度開講予定である。

廃止科目のうち、1～6は史学科開講科目であるが、1については、「廃止の理由、代替措置の有無」欄にあるように、「世界史への招待Ⅰ・Ⅱ」を新設し、より包括的に世界史全体のなかでアジア史を捉えることができるように配慮した。また2～6についても、「外国史概説」(通年、4単位)を新設し、1年間で世界史全体を時代的、地域的に俯瞰できる形の授業科目に再編成した。7以下の他学科開講科目のうち、「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「教職課程認定における指導による」とあるものについては、それぞれ教職免許状取得に必要な代替の授業科目が用意されている。

学生への周知については、今年度の『履修要覧』『開講科目一覧』に記載し、年度始めの履修ガイダンスにおいて説明した。とくに新設の「世界史への招待Ⅰ・Ⅱ」と「外国史概説」については、科目の趣旨等について詳しく説明した。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

<文学部 史学科>

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = 0.06$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

<文学部 人間関係学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専攻課程分野	基礎科目	対人社会心理学1	2前	2			1						
	マスコミ社会心理学1	2後前	2				±				兼1	担当教員が研修年のため教員および開講時期変更(26)	
	人格心理学1	2前	2				±				兼1	副学長就任のため教員変更(26)	
	家族社会学1	2後前	2			1						授業運営上の都合により開講時期変更(26)	
	職業社会学1	2後	2			1							
	文化人類学1	2後	2				1						
	社会調査入門	2前	2			4 5	1 2						担当教員が研修年または副学長就任のため教員数変更(26)
	比較文化学1	2前	2			1							
	人間関係共通演習	2後	2			5	1 2						担当教員が研修年のため教員数変更(26)
	演習1	対人社会心理学演習1	3通		4		1						
	マスコミ社会心理学演習1	3通		4				±				兼1	担当教員が研修年のため教員変更(26)
	人格心理学演習1	3通		4		1							
	家族社会学演習1	3通		4		1							
	職業社会学演習1	3通		4		1							
	文化人類学演習1	3通		4			1						
	比較文化学演習1	3通		4		1							
	演習2	対人社会心理学演習2	4通		4		1						
	マスコミ社会心理学演習2	4通		4				±				兼1	担当教員が研修年のため教員変更(26)
	人格心理学演習2	4通		4		1							
	家族社会学演習2	4通		4		1							
	職業社会学演習2	4通		4		1							
	文化人類学演習2	4通		4			1						
	比較文化学演習2	4通		4		1							
	自由選択科目	社会心理学特講1	2・3・4前		2		1						
	社会心理学特講2	3・4前		2				1					
	社会心理学特講3	3・4後		2								兼1	教育課程の充実を図るため科目の追加(26)
	社会心理学特講4	2・3・4前		2								兼1	
	社会心理学特講6	2・3・4前		2								兼1	
社会心理学特講9	2・3・4後		2								兼1		
社会心理学特講11	2・3・4後前		2								兼1	授業運営上の都合により開講時期変更(26)	
社会心理学特講14	3・4前		2								兼1		
社会心理学特講15	2・3・4後		2								兼1		
文化人類学特講2	2・3・4前		2								兼1	教育課程の充実を図るため科目の追加(26)	
文化人類学特講4	2・3・4前		2								兼1		
文化人類学特講6	2・3・4前		2								兼1		
文化人類学特講7	2・3・4後		2								兼1		
文化人類学特講10	2・3・4後		2								兼1		
文化人類学特講11	2・3・4前		2								兼1		
文化人類学特講12	2・3・4後		2								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	人文地理学1	2・3・4前		2							兼1	
	人文地理学2	2・3・4後		2							兼1	
	自然地理学1	2・3・4前		2							兼1	
	自然地理学2	2・3・4後		2							兼1	
	地誌学1	2・3・4前		2							兼1	
	地誌学2	2・3・4後		2							兼1	
	マス・コミュニケーション論	2・3・4前		2			1					
	社会学	2・3・4通		4							兼1	
	家族社会学2	2・3・4後		2		1						
	職業社会学2	2・3・4前		2		±					兼1	担当教員がセンター長就任のため教員変更(26)
	キャリア形成の社会学	2・3・4前		2		1						
	社会学特講1	2・3・4前		2							兼1	
	社会学特講2	2・3・4前		2							兼1	
	社会学特講3	2・3・4後		2							兼1	
	社会学特講4	2・3・4前		2							兼1	
	交流分析概論	2・3・4前		2							兼1	
	人格発達心理学	2・3・4前		2							兼1	
	人格心理学特講1	2・3・4前		2							兼1	
	人格心理学特講2	3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目の追加(26)
	人格心理学特講4	3・4後		2							兼1	
	人格臨床心理学特講1	3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目の追加(26)
	人格臨床心理学特講2	2・3・4後		2							兼1	
	人格臨床心理学特講4	3・4後		2							兼1	
	比較文化宗教学1	2・3・4前		2							兼1	廃止(26)
	比較文化宗教学2	2・3・4後		2							兼1	
	比較文化宗教学3	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目の追加(26)
	比較文化学特講	2・3・4通		4		1						
	比較文化学特講1	2・3・4前		2		1						
	比較文化学特講2	2・3・4前		2							兼1	
	比較文化学特講3	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更(26)
	比較文化学特講4	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更(26)
	比較文化学特講5	2・3・4前		2							兼1	
	比較文化学2	2・3・4前後		2		1					兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更(26)
	人間関係副専攻演習1	2・3・4後前		2		1						授業運営上の都合により開講時期変更(26)
	社会調査の技法1	2・3・4前		2							兼1	
	社会調査の技法2	2・3・4前		2							兼1	
	データ分析の基礎	3・4前		2							兼2	
	社会統計学	2・3・4後		2		1						
	多変量解析法	3・4前		2							兼1	
	質的調査法1	2・3・4前		2		1						
	質的調査法2	2・3・4前		2			1					
	社会調査実習1	3・4通		4		1	±					担当教員が研修年のため教員数変更(26)
	社会調査実習2	3・4通		4		1					兼1	教育内容充実のため担当教員追加(26)
	社会調査実習3	3・4通		4			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
卒業論文	卒業論文	4通	8			5	2						
専攻課程分野	他学科関連科目(史学)	日本史史料論	2通		4							兼1	
		世界史演習Ⅱ-1	3通		4							兼1	
		世界史演習Ⅱ-2	3通		4							兼1	
		世界史演習Ⅱ-3	3通		4							兼1	
		世界史演習Ⅱ-4	3通		4							兼1	
		世界史演習Ⅱ-5	3通		4							兼1	
		世界史演習Ⅲ-1	4通		4							兼1	
		世界史演習Ⅲ-2	4通		4							兼1	
		世界史演習Ⅲ-3	4通		4							兼1	
		世界史演習Ⅲ-4	4通		4							兼1	
		世界史演習Ⅲ-5	4通		4							兼1	
		古文入門	2・3・4通		4							兼1	
		国際関係史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
		国際関係史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
		世界音楽地誌	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
		日本史概説Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
		日本史概説Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
		外国史概説	1・2・3・4通		4							兼4	教職課程認定における指導により科目追加(26)
		世界史への招待Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼4	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
		世界史への招待Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼4	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
		外国史概説Ⅰ-1	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		外国史概説Ⅰ-2	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		外国史概説Ⅱ-1	2・3・4後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		外国史概説Ⅱ-2	2・3・4後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		外国史概説Ⅱ-3	2・3・4後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		資料整理実習	3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更(26)
		史料講読Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
		史料講読Ⅱ	3・4通		4							兼1	
		日本考古学	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
		日本民俗学	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
		日本古代史Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
		日本中世史Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
		日本中世史Ⅱ-1	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
		日本近世史Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
日本近世史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1			
日本近現代史Ⅰ	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)		
日本近現代史Ⅱ	1・2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)		
日本近現代史Ⅱ-1	2・3・4前		2							兼1			
日本近現代史Ⅱ-2	2・3・4後		2							兼1			
日本文化史Ⅰ	1・2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	日本文化史Ⅱ	1・2・3・4後前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	中国古代文化史	2・3・4通		4							兼1	
	中国近代史	2・3・4通		4							兼1	
	朝鮮現代史	2・3・4通		4							兼1	
	東南アジア史	2・3・4通		4							兼1	
	南アジア現代史	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	西アジア近代史	2・3・4通		4							兼1	
	西アジア文化史	2・3・4通		4							兼1	
	イスラム社会史入門	2・3・4後		2							兼1	
	古代オリエント史	2・3・4通		4							兼1	
	古代ローマ史	2・3・4通		4							兼1	
	東洋陶磁史	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ヨーロッパ中世史Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	ヨーロッパ中世史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ヨーロッパ近代史Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	ヨーロッパ近代史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ヨーロッパ現代史Ⅰ	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	ヨーロッパ現代史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ロシア文化史	2・3・4通		4							兼1	
	アメリカ史	2・3・4通		4							兼1	
	ラテンアメリカ史	2・3・4通		4							兼1	
	世界史文献講読Ⅱ-1	2前		2							兼1	
	世界史文献講読Ⅱ-2	2後		2							兼1	
	世界史文献講読Ⅲ-1	2・3・4前		2							兼1	記載誤りのため配当年次修正 (26)
	世界史文献講読Ⅲ-2	2・3・4後		2							兼1	記載誤りのため配当年次修正 (26)
	世界史文献講読Ⅳ-1	2・3・4前		2							兼1	記載誤りのため配当年次修正 (26)
	世界史文献講読Ⅳ-2	2・3・4後		2							兼1	記載誤りのため配当年次修正 (26)
	世界史文献講読Ⅴ-1	2・3・4前		2							兼1	記載誤りのため配当年次修正 (26)
	世界史文献講読Ⅴ-2	2・3・4後		2							兼1	記載誤りのため配当年次修正 (26)
	世界史文献講読Ⅵ-1	2・3・4前		2							兼1	記載誤りのため配当年次修正 (26)
	世界史文献講読Ⅵ-2	2・3・4後		2							兼1	記載誤りのため配当年次修正 (26)
他 学 科 開 講 科 目 ( 国 際 交 流 )	フランス語コミュニケーションⅠ(1)	2前		2							兼1	
	フランス語コミュニケーションⅠ(2)	2後		2							兼1	
	フランス語コミュニケーションⅡ(1)	3前		2							兼1	
	フランス語コミュニケーションⅡ(2)	3後		2							兼1	
	ドイツ語コミュニケーションⅠ(1)	2前		2							兼1	
	ドイツ語コミュニケーションⅠ(2)	2後		2							兼1	
	ドイツ語コミュニケーションⅡ(1)	3前		2							兼1	
	ドイツ語コミュニケーションⅡ(2)	3後		2							兼1	
	スペイン語コミュニケーションⅠ(1)	2前		2							兼1	
	スペイン語コミュニケーションⅠ(2)	2後		2							兼1	
	スペイン語コミュニケーションⅡ(1)	3前		2							兼1	
	スペイン語コミュニケーションⅡ(2)	3後		2							兼1	
	中国語コミュニケーションⅠ(1)	2前		2							兼1	
	中国語コミュニケーションⅠ(2)	2後		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	中国語コミュニケーションⅡ(1)	3前		2							兼1	
	中国語コミュニケーションⅡ(2)	3後		2							兼1	
	コリア語コミュニケーションⅠ(1)	2前		2							兼1	
	コリア語コミュニケーションⅠ(2)	2後		2							兼1	
	コリア語コミュニケーションⅡ(1)	3前		2							兼1	
	コリア語コミュニケーションⅡ(2)	3後		2							兼1	
	法学[含国際法]	1・2・3・4通		4							兼1	
	現代家族法	2・3・4通		4							兼1	
	国際法1	2・3・4前		2							兼1	
	国際法2	2・3・4前		2							兼1	
	取引関係法	2・3・4通		4							兼1	
	政治学概論[含国際政治]1	2・3・4通		4							兼1	
	政治学概論[含国際政治]2	2・3・4通		4							兼1	
	国際交流特殊講義	2・3・4前		2							兼1	
	現代国際政治Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	現代国際政治Ⅴ	2・3・4後		2							兼1	
	現代国際政治Ⅵ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	行政学	2・3・4通		4							兼1	
	国際連合論	2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	アメリカ外交論	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	経済学概論[含国際経済]	2・3・4通		4							兼1	
	経済理論入門	2・3・4通		4							兼1	
	国際経済学1	2・3・4前		2							兼1	
	国際経済学2	2・3・4後		2							兼1	
	開発経済学	2・3・4通		4							兼1	
	情報処理入門	2・3・4通		4							兼1	
	プログラム入門	2・3・4通		4							兼1	
	コンピュータサイエンス	2・3・4通		4							兼1	
	応用情報処理	2・3・4通		4							兼1	
	国際コミュニケーション論	2・3・4通		4							兼1	
	異文化間コミュニケーション(1)	2・3・4前		2							兼1	
	異文化間コミュニケーション(2)	2・3・4後		2							兼1	
	国際交流実習1	1・2・3・4前		2			1				兼1	教育効果を考慮し担当教員および配当年次変更 (26)
	フランスの社会と文化(1)	2・3・4前		2							兼1	
	フランスの社会と文化(2)	2・3・4後		2							兼1	
	ドイツの社会と文化(1)	2・3・4前		2							兼1	
	ドイツの社会と文化(2)	2・3・4後		2							兼1	
	東アジアの社会と文化(1)	2・3・4前		2							兼1	
	東アジアの社会と文化(2)	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ドイツ事情(1)	2・3・4前		2							兼1	
	ドイツ事情(2)	2・3・4後		2							兼1	
	フランス事情(1)	2・3・4前		2							兼1	
	フランス事情(2)	2・3・4後		2							兼1	
	中国事情(1)	2・3・4後		2							兼1	
	中国事情(2)	1・2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	Contemporary American Culture(1)	2・3・4前		2							兼1	
	Contemporary American Culture(2)	2・3・4後		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
他学科開講科目(心理学)	日欧思想交渉史入門(1)	2・3・4 <del>前後</del>		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	日欧思想交渉史入門(2)	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	アジア文化論	2・3・4後		2							兼1	
	心理学史	2・3・4後		2							兼1	
	認知心理学特講1	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	認知心理学特講3	2・3・4 <del>後前</del>		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	認知心理学特講4	2・3・4前		2							兼1	
	認知心理学特講5	2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し、配当年次変更 (26)
	認知心理学特講6	3・4前		2							兼1	
	認知心理学特講7	3・4後		2							兼1	
	認知心理学特講8	2・3・4後		2							兼1	
	発達心理学特講1	2・3・4 <del>後前</del>		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	発達心理学特講3	2・3・4後		2							兼1	
	発達心理学特講4	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	発達心理学特講6	3・4 <del>前後</del>		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	発達心理学特講7	3・4前		2							兼1	
	発達心理学特講8	2・3・4 <del>前後</del>		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	臨床心理学特講1	2・3・4後		2							兼1	
	臨床心理学特講2	2・3・4後		2							兼1	
	臨床心理学特講3	2・3・4 <del>前後</del>		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	臨床心理学特講4	2・3・4前		2							兼1	
	臨床心理学特講5	2・3・4後		2							兼1	
	臨床心理学特講6	2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し、配当年次変更 (26)
	臨床心理学特講7	2・3・4 <del>前後</del>		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	臨床心理学特講8	2・3・4後		2							兼1	
	発達心理学1	2・3・4前		2							兼1	
発達心理学2	2・3・4前		2							兼1		
基礎課程科目	基礎課程演習	1前		2		12	21				兼24	教育効果の充実を図るため教員変更(26)
	アジア史入門	1前		2							兼2	廃止 世界史への招待I・IIへ吸収 (26)
	人間関係入門	1前		2		5	21					担当教員が研修年のため教員数変更
	国際交流入門	1前		2							兼9	
	心理学入門	1前		2							兼7	
英語の世界	1前		2							兼10	平成26年度未開講	
総合現代教養科目	3・4年英語	3・4通		2							兼1	
	運動学1	2・3・4前		1							兼1	
	運動学2	2・3・4後		1							兼1	
	運動学3	2・3・4後		1							兼1	
	憲法1	1・2・3・4前		2							兼1	
	憲法3	1・2・3・4 <del>前後</del>		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	女性とキャリア形成	2・3・4前		2							兼1	
	国際平和と開発援助	2・3・4前		2							兼1	
	地球化時代のNGO	1・2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	人間の安全保障	1・2・3・4後		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	中国古典への招待	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	中国思想への招待	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	現代社会と環境	1・2・3・4前		2							兼1	平成26年度未開講
	現代の脳科学	1・2・3・4後		2							兼1	
	科学史1	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	科学史2	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	社会福祉論	2・3・4前		2							兼1	
	児童福祉論	1・2・3・4前後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、業務運営上の都合により開講時期変更 (26)
	ベートルズの詩と音楽	1・2・3・4前後		2							兼1	平成26年度未開講
	情報活用演習	1・2・3・4前後		2							兼6	
	情報ネットワーク演習	2・3・4前		2							兼1	
	日本の伝統文化	1・2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	アラビア語の世界	1・2・3・4通		4							兼1	平成26年度未開講
	金融のしくみ	1・2・3・4前		2							兼1	平成26年度未開講
	聖心スピリットと共生	1・2・3・4後		2							兼1	
	健康な生活と健康科学	1・2・3・4前		2							兼1	
	情報産業論	1・2・3・4前		2							兼3	平成26年度未開講
	ポップカルチャー	1・2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	キャリアデザイン入門	2・3前後		2							兼2	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	チェコ語の世界	1・2・3・4通		4							兼1	平成26年度未開講
	災害と人間	1・2・3・4前		2		2	1				兼6 5	授業内容充実のため担当教員変更(26)
	現代を考える	1・2・3・4前		2							兼1	
	トルコ語の世界	1・2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	暮らしのファイナンス	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	環境と経済	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	進化論の世界	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ジャーナリズムの現在	1・2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ロシア語入門	1・2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ボランティア体験の振り返り	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ジェンダー学1	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	ジェンダー学2-1	1・2・3・4前		2							兼1	
	ジェンダー学3-1	2・3・4前		2							兼1	
	ジェンダー学5-1	1・2・3・4前		2							兼1	
	ジェンダー学5-2	2・3・4後		2							兼1	
	ジェンダー学6-1	1・2・3・4後		2							兼1	
	ジェンダー学6-2	2・3・4前		2							兼1	
	ジェンダー学6-3	2・3・4前		2							兼1	
	ボランティア研究概論1	2・3・4前		2							兼1	
	ボランティア研究概論2	2・3・4後		2							兼1	
	ボランティア研究演習1	3・4前		2							兼1	
	ボランティア研究演習2	3・4後		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
他学科開講科目 (日本語日本文学)	日本文学史Ⅰ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更(26)
	日本文学史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	日本文学史Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	日本文学史Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	日本文学史Ⅴ	2・3・4前		2							兼1	
	日本文学史Ⅵ	2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	日本語学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	日本語学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	日本語史概説Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	日本語史概説Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	古典文学研究Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	古典文学研究Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	古典文学研究Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	古典文学研究Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	古典文学研究Ⅴ	2・3・4後		2							兼1	
	古典文学研究Ⅵ	2・3・4前		2							兼1	
	古典文学研究Ⅶ	2・3・4前		2							兼1	
	古典文学研究Ⅷ	2・3・4後		2							兼1	
	近代文学研究Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	近代文学研究Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	近代文学研究Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	近代文学研究Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	日本語学研究Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	日本語学研究Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	日本語学研究Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	日本語学研究Ⅳ	2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	古典文学講読Ⅰ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	言語学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	言語学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	対照言語学Ⅰ	3・4前		2							兼1	
	対照言語学Ⅱ	3・4後		2							兼1	
	文芸創作入門	2・3・4通		4							兼1	
	書道Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	記載誤りのため削除(26)
	書道Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	記載誤りのため削除(26)
	中国文学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	中国文学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
古典文学の世界	1前		2							兼1	記載誤りのため追加(26)	
近代文学の世界	1前		2							兼1	記載誤りのため追加(26)	
ことばの世界	1前		2							兼1	記載誤りのため追加(26)	
他学科開講科目 (哲学)	哲学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	哲学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	哲学演習Ⅲ	2・3・4通		4							兼1	
	哲学演習Ⅳ	2・3・4通		4							兼1	
	哲学演習Ⅶ-1	2・3・4前		2							兼1	
	哲学演習Ⅶ-2	2・3・4後		2							兼1	
	哲学史演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	倫理学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	倫理学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	倫理学演習Ⅲ	2・3・4通		4							兼1	
	日本思想史学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	美学・芸術学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	美学・芸術学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	社会思想史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	社会思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学概論Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	哲学概論Ⅱ	1・2・3・4前後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	哲学概論Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学概論Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	倫理学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	倫理学概論Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	倫理学概論Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	倫理学概論Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅴ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅵ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅶ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅷ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅸ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	哲学・倫理学特講Ⅹ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講ⅩⅠ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	哲学・倫理学特講ⅩⅡ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	西洋古代・中世哲学史Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	西洋古代・中世哲学史Ⅱ	2・3・4前		2							兼1	
	西洋近代哲学史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	日本倫理思想史Ⅰ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	日本倫理思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	宗教思想史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	宗教思想史Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	美学・芸術学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅴ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	美学・芸術学特講Ⅵ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	日本美術史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	日本美術史Ⅱ	2・3・4後		2								兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	東洋美術史Ⅰ	2・3・4前		2								兼1
	東洋美術史Ⅱ	2・3・4後		2								兼1
	西洋美術史Ⅰ	2・3・4前		2								兼1
	西洋美術史Ⅱ	2・3・4後		2								兼1
	キリスト教学概論Ⅰ	2・3・4後		2								兼1
	キリスト教学概論Ⅱ	2・3・4前		2								兼1
	新約聖書学	2・3・4通		4								兼1
	旧約聖書学Ⅰ	2・3・4前		2								兼1
	旧約聖書学Ⅱ	2・3・4後		2								兼1
	新約聖書学Ⅰ	2・3・4前		2								兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	新約聖書学Ⅱ	2・3・4後		2								兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	キリスト教倫理学Ⅰ	2・3・4前		2								兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	キリスト教音楽	2・3・4通		4								兼1
	キリスト教美術	2・3・4通		4								兼1
	キリスト教思想史Ⅱ	2・3・4後		2								兼1
	キリスト教学特講Ⅰ	2・3・4通		4								兼1
	キリスト教学特講Ⅱ	2・3・4通		4								兼1
	キリスト教学特講Ⅳ	2・3・4通		4								兼1
	ギリシア語Ⅰ	2・3・4通		4								兼1
	ギリシア語Ⅱ	2・3・4通		4								兼1
	ラテン語Ⅰ	2・3・4通		4								兼1 教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
他学科開講科目(教育学)	教育学概論	2通		4								兼1 記載誤りにより削除 (26)
	教育哲学2	2・3前		2								兼1
	西洋教育史2	2・3前		2								兼1
	日本教育史1	2・3前		2								兼1
	日本教育史2	2・3後		2								兼1
	西洋教育運動史	2・3後		2								兼1 教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	教育原理	2・3前		2								兼1 教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	教育行政学2	2・3後		2								兼1 教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	教育社会学概論1 社会学概論1	2・3後		2								兼1 科目名称変更(26)
	教育社会学概論2 社会学概論2	2・3後		2								兼1 科目名称変更(26)
	比較教育学	3・4通		4								兼1
	比較教育学特講	3・4後		2								兼1
	生涯学習概論	3・4前		2								兼1
	教育経営	2・3・4後		2								兼1 教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	教育心理学	2・3前		2								兼1
	教育課程方法論	2・3後		2								兼1 教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	教育方法	2・3後		2								兼1 教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	教育課程論	2・3前		2								兼1 教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	発展途上国における教育問題1	3・4前		2								兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	発展途上国における教育問題2	3・4後		2								兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	人間学習原論	3・4前		2								兼1
	人間学習3	3・4後		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	人間学習4	3・4前		2							兼1	
	人間学習5	3・4後		2							兼1	
	人間学習6	3・4前		2							兼1	
	人間学習7	3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	人間学習8	3・4前		2							兼1	
	人間学習10	3・4前		2							兼1	
	人間学習11	3・4前		2							兼1	
	教育メディア論	2・3前		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	教育情報学	2・3前		2							兼1	
	教育工学	3・4前		2							兼1	
	メディア教材開発	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	教育学特講2	2・3・4前		2							兼1	
	教育学特講5	2・3・4後		2							兼1	
	教育学特講7	2・3・4後		2							兼1	
	教育学特講8	2・3・4前		2							兼1	
	教育相談	2・3前		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	道徳教育の研究	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	特別活動	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	生徒指導[含進路指導]	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	教育学入門	1・2前		2							兼10 11	教育課程の充実を図るため教員追加(26)
	障害者教育・福祉概論	1・2・3・4前		2							兼1	
	幼児教育原論	2・3前		2							兼1	記載誤りにより削除 (26)
	視聴覚教育1	1・2・3・4後		2							兼1	
	視聴覚教育2	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	健康社会学	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除 (26)
	教育調査	3・4前		2							兼1	
他学科開講科目 (英語英文学)	英文学史概説1	1・2前		2							兼1	
	英文学史概説2	1・2後		2							兼1	
	英作文1	3前		2							兼6	
	英作文2	3後		2							兼6	
	英語学概論	1・2通		4							兼1	
	英語学特講3-1	2・3・4前		2							兼1	
	英語学特講3-2	2・3・4後		2							兼1	
	メディア・コミュニケーション特講1	3・4後		2							兼1	
	メディア・コミュニケーション特講2	3・4通		4							兼1	
	メディア・コミュニケーション特講8-2	3・4後		2							兼1	
	英語史	2・3・4通		4							兼1	
	米文学史概説1	2・3・4前		2							兼1	
	米文学史概説2	2・3・4後		2							兼1	
	メディア・コミュニケーション入門1	1・2前		2							兼1	
	英文法	2・3前		2							兼1	
	英会話	3・4通		4							兼1	
	オラルコミュニケーション	2・3・4通		4							兼1	
	英語文化論[英語と聖書]1	2・3・4前		2							兼1	
	英語文化論[英語と聖書]2	2・3・4後		2							兼1	
	英語文化論[翻訳実践]1	2・3・4前		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	英語文化論[翻訳実践]2	2・3・4後		2							兼1		
	英語文化論[児童文学]1	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	英語文化論[児童文学]2	2・3・4後		2							兼1		
	英語文化論[文学と電子メディア]1	2前		2							兼1		
	英語文化論[文学と電子メディア]2	2後		2							兼1		
	異文化理解	2・3・4前		2							兼1		
	英文学入門	1通		4							兼1	記載誤りのため追加 (26)	
	Leadership for Sustainable Development 1	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	Leadership for Sustainable Development 2	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文演習2-1	1前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文演習2-2	1後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文講義1-1	1前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文講義1-2	1後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文講義3-1	1前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	2年英文講義3-2	1後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	博物館関連科目	博物館概論	2・3・4前		2							兼1	
		博物館学各論1	2・3・4通		4							兼1	
		博物館学各論2	2・3・4通		4							兼1	
		博物館情報・メディア論	2・3・4前		2							兼1	
		博物館教育論	2・3・4前		2							兼1	
	日本語関連科目	2年日本語2	2・3・4後		2							兼2	
		上級日本語1-1	1・2・3・4前		1							兼1	
		上級日本語1-2	1・2・3・4後		1							兼1	
		日本事情1	1・2・3・4前		2							兼1	
		日本事情2	1・2・3・4後		2							兼1	
	全学必修分野	キリスト教学Ⅰ	キリスト教学Ⅰ-1	1・2通	4								兼1
キリスト教学Ⅰ-2			1・2通	4								兼1	
キリスト教学Ⅰ-3			1・2通	4								兼1	
キリスト教学Ⅰ-4			1・2通	4								兼1	
キリスト教学Ⅰ-5			1・2通	4								兼1	
キリスト教学Ⅰ-6			1・2通	4								兼1	平成26年度未開講
キリスト教学Ⅰ-7			1・2通	4								兼1	
キリスト教学Ⅰ-8			1・2通	4								兼1	
キリスト教学Ⅰ-9			1・2通	4								兼1	
キリスト教学Ⅰ-10			1・2通	4								兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
キリスト教学Ⅱ		キリスト教学Ⅱ-1	3・4通	4								兼1	
		キリスト教学Ⅱ-2	3・4通	4								兼1	
		キリスト教学Ⅱ-3	3・4通	4								兼1	
		キリスト教学Ⅱ-4	3・4通	4								兼1	
		キリスト教学Ⅱ-5	3・4通	4								兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
		キリスト教学Ⅱ-6	3・4通	4								兼1	
		キリスト教学Ⅱ-7	3・4通	4								兼2	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
		キリスト教学Ⅱ-8	3・4通	4								兼1	
		キリスト教学Ⅱ-9	3・4通	4								兼1	
	キリスト教学Ⅱ-10	3・4通	4								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	キリスト教学Ⅱ－11	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ－14	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ－16	3・4通		4							兼1	
第一外国語	1年英語	1通	4								兼20	
	2年英語2(リーディング)	2通	2								兼12 14	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	2年英語2(オラル)	2通	2								兼17 18	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
第二外国語	1年フランス語(文法)	1通		4							兼4 5	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	1年フランス語(オラル)	1通		2							兼2	
	2年フランス語(講読)	2通		2							兼3	
	2年フランス語(会話)	2通		2							兼1	
	1年ドイツ語(文法)	1通		4							兼3	
	1年ドイツ語(オラル)	1通		2							兼2	
	2年ドイツ語(講読)	2通		2							兼2	
	2年ドイツ語(会話)	2通		2							兼1	
	1年スペイン語(文法)	1通		4							兼3 4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	1年スペイン語(オラル)	1通		2							兼1 2	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	2年スペイン語	2通		2							兼2 4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	1年中国語(文法)	1通		4							兼6 7	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	1年中国語(オラル)	1通		2							兼5	
	2年中国語(講読)	2通		2							兼3 2	教育効果を考慮し担当教員変更(26)
	2年中国語(会話)	2通		2							兼3 4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	1年韓国語(文法)	1通		4							兼4	
	1年韓国語(オラル)	1通		2							兼3 2	教育効果を考慮し担当教員変更(26)
	2年韓国語	2通		2							兼4 3	教育効果を考慮し担当教員変更(26)
	1年日本語1	1前		3							兼4	
	1年日本語2	1後		3							兼4	
2年日本語1	2前		2							兼2		
動体学育運	体育運動学	1通	2								兼11	
資格関係分野	教職入門	2・3前		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	社会科教育法1	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	社会・地理歴史科教育法1	3前		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	社会・地理歴史科教育法2	3後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	社会・公民科教育法1	3前		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	社会・公民科教育法2	3後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	教育実習指導1(中学・高校)	3後		1							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	教育実習指導4(中学・高校)	4後		1							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	教育実習1	4通		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	教育実習2	4通		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	教職実践演習(中学・高校)	4後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
博 物 館 実 習	博物館実習	4前後			3							兼2

- (注)
- ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その  
で、前年度報告時(平成25年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消  
修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消のまま黒字にしてください
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してくださ
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、  
「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合  
には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可  
以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、  
赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

<文学部 人間関係学科>

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
14科目	487科目	12科目	513科目	14科目	516科目	1科目	531科目	
				[ 0 ]	[ 29 ]	[ Δ11]	[ 18]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

<文学部 人間関係学科>

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	英語の世界	2	1前	一般	選択	「英語学概論」で代替
2	中国古典への招待	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の時間割都合による
3	中国思想への招待	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の時間割都合による
4	現代社会と環境	2	1・2・3・4前	一般	選択	「環境と経済」に変更
5	科学史 1	2	1・2・3・4後	一般	選択	「進化論の世界」に変更
6	科学史 2	2	1・2・3・4後	一般	選択	「進化論の世界」に変更
7	ベートルズの詩と音楽	2	1・2・3・4前後	一般	選択	担当教員が研修年のため
8	アラビア語の世界	4	1・2・3・4通	一般	選択	「トルコ語の世界」に変更
9	金融のしくみ	2	1・2・3・4前	一般	選択	「暮らしのファイナンス」に変更
10	情報産業論	2	1・2・3・4前	一般	選択	「ジャーナリズムの現在」に変更
11	チェコ語の世界	4	1・2・3・4通	一般	選択	「ロシア語入門」に変更
12	視聴覚教育 2	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講
13	キリスト教学 I - 6	4	1・2通	一般	選択	隔年開講

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

<文学部 人間関係学科>

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	アジア史入門	2	1前	一般	選択	世界史への招待 I・II へ吸収
2	書道 I	2	2・3・4前	一般	選択	記載誤り
3	書道 II	2	2・3・4後	一般	選択	記載誤り
4	教育学概論	4	2通	一般	選択	記載誤り
5	西洋教育運動史	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
6	教育原理	2	2・3前	一般	選択	教職課程認定における指導による
7	教育行政学 2	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
8	教育経営	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
9	教育課程方法論	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
10	教育方法	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
11	教育課程論	2	2・3前	一般	選択	教職課程認定における指導による
12	教育メディア論	2	2・3前	一般	選択	教職課程認定における指導による
13	メディア教材開発	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
14	教育相談	2	2・3前	一般	選択	教職課程認定における指導による
15	道德教育の研究	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
16	特別活動	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
17	生徒指導 [含進路指導]	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
18	幼児教育原論	2	2・3前	一般	選択	記載誤り
19	健康社会学	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
20	外国史概説 I - 1	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
21	外国史概説 I - 2	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
22	外国史概説 II - 1	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
23	外国史概説 II - 2	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
24	外国史概説 II - 3	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
25	比較文化宗教学 1	2	2・3・4後	一般	選択	担当教員が退職
26	教職入門	2	2・3前後	専門	自由	教職課程認定における指導による
27	社会科教育法 1	2	2・3後	専門	自由	教職課程認定における指導による

28	社会・地理歴史科教育法1	2	3前	専門	自由	教職課程認定における指導による
29	社会・地理歴史科教育法2	2	3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
30	社会・公民科教育法1	2	3前	専門	自由	教職課程認定における指導による
31	社会・公民科教育法2	2	3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
32	教育実習指導1(中学・高校)	1	3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
33	教育実習指導4(中学・高校)	1	4後	専門	自由	教職課程認定における指導による
34	教育実習1	2	4通	専門	自由	教職課程認定における指導による
35	教育実習2	2	4通	専門	自由	教職課程認定における指導による
36	教職実践演習(中学・高校)	2	4後	専門	自由	教職課程認定における指導による

(注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

<文学部 人間関係学科>

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の開講主体は、すべて人間関係学科以外であり、人間関係学科としての学位プログラム自体にはほとんど影響がない。また1・4～6・8～11については、「未開講の理由、代替措置の有無」欄にあるように、代替の授業科目が用意されており、2・3・7・12・13については来年度開講予定である。

廃止科目の開講主体のうち、25のみが人間関係学科開講科目であるが、これに代替する科目として「比較文化宗教学3」を新設した。また、5～17、19～24、26～36については、教職課程認定の過程で本学科における教職課程の設置を断念したためである。

学生への周知については、今年度『履修要覧』『開講科目一覧』に記載し、年度始めの履修ガイダンスにおいて説明した。とくに新設の「比較文化宗教学3」については、科目の趣旨等について詳しく説明した。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

<文学部 人間関係学科>

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = 0.09$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

<文学部 国際交流学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専攻課程分野	必修科目	国際交流概論	2通	4			4	23	2			教育効果を考慮し担当教員を追加(26)
		英語コミュニケーション I (1)	2前	2			1				兼1	
		英語コミュニケーション I (2)	2後	2			1				兼1	
		英語コミュニケーション II (1)	3前	2			1				兼1	
		英語コミュニケーション II (2)	3後	2			1				兼1	
	基礎言語コミュニケーション	フランス語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1
		フランス語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1
		フランス語コミュニケーション II (1)	3前		2		1					
		フランス語コミュニケーション II (2)	3後		2		1					
		ドイツ語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1
		ドイツ語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1
		ドイツ語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1
		ドイツ語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1
		スペイン語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1
		スペイン語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1
		スペイン語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1
		スペイン語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1
		中国語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1
		中国語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1
		中国語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1
		中国語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1
		韓国語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1
		韓国語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1
	韓国語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1	
	韓国語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1	
	演習 I	法学演習 I (1)	3前		2			1				兼1 担当教員の研修年修了により教員変更 (26)
		法学演習 I (2)	3後		2			1				兼1 担当教員の研修年修了により教員変更 (26)
		国際政治演習 I (1)	3前		2		1					
		国際政治演習 I (2)	3後		2		1					
		国際経済演習 I (1)	3前		2			1				
		国際経済演習 I (2)	3後		2			1				
		情報科学演習 I (1)	3前		2		1					
		情報科学演習 I (2)	3後		2		1					
異文化間コミュニケーション演習 I (1)		3前		2		1						
異文化間コミュニケーション演習 I (2)		3後		2		1						
フランス社会文化演習 I (1)		3前		2				1				
フランス社会文化演習 I (2)		3後		2				1				
ドイツ社会文化演習 I (1)		3前		2				1				
ドイツ社会文化演習 I (2)		3後		2				1				
中国社会文化演習 I (1)		3前		2				1				
中国社会文化演習 I (2)	3後		2				1					

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
演習Ⅱ	日欧比較思想演習Ⅰ(1)	3前		2		1						
	日欧比較思想演習Ⅰ(2)	3後		2		1						
	法学演習Ⅱ(1)	4前		2			1					
	法学演習Ⅱ(2)	4後		2			1					
	国際政治演習Ⅱ(1)	4前		2		1						
	国際政治演習Ⅱ(2)	4後		2		1						
	国際経済演習Ⅱ(1)	4前		2			1					
	国際経済演習Ⅱ(2)	4後		2			1					
	情報科学演習Ⅱ(1)	4前		2		1						
	情報科学演習Ⅱ(2)	4後		2		1						
	異文化間コミュニケーション演習Ⅱ(1)	4前		2		1						
	異文化間コミュニケーション演習Ⅱ(2)	4後		2		1						
	フランス社会文化演習Ⅱ(1)	4前		2				1				
	フランス社会文化演習Ⅱ(2)	4後		2				1				
	ドイツ社会文化演習Ⅱ(1)	4前		2				1				
	ドイツ社会文化演習Ⅱ(2)	4後		2				1				
	中国社会文化演習Ⅱ(1)	4前		2			1					
	中国社会文化演習Ⅱ(2)	4後		2			1					
	日欧比較思想演習Ⅱ(1)	4前		2		1						
	日欧比較思想演習Ⅱ(2)	4後		2		1						
	領域科目	法律学[含国際法]	1・2・3・4通		4			1				
		現代家族法	2・3・4通		4			1				
		国際法1	2・3・4前		2							兼1
		国際法2	2・3・4前		2							兼1
		取引関係法	2・3・4通		4							兼1
		政治学概論[含国際政治]1	2・3・4通		4		1					
政治学概論[含国際政治]2		2・3・4通		4		1						
国際交流特殊講義		2・3・4前		2		1						
現代国際政治Ⅰ		2・3・4通		4							兼1	
現代国際政治Ⅴ		2・3・4後		2							兼1	
現代国際政治Ⅵ		2・3・4後		2							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
行政学		2・3・4通		4							兼1	
国際連合論		2・3・4後前		2							兼1 授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)	
アメリカ外交論		1・2・3・4通		4		1					教育効果を考慮し、配当年次変更 (26)	
経済学概論[含国際経済]		2・3・4通		4			1					
経済理論入門		2・3・4通		4			1					
国際経済学1		2・3・4前		2							兼1	
国際経済学2		2・3・4後		2			1					
開発経済学		2・3・4通		4							兼1	
情報処理入門		2・3・4通		4		1						
プログラム入門		2・3・4通		4		1						
コンピュータサイエンス		2・3・4通		4							兼1	
応用情報処理		2・3・4通		4							兼1	
国際コミュニケーション論		2・3・4通		4		1						
異文化間コミュニケーション(1)		2・3・4前		2		1						
異文化間コミュニケーション(2)		2・3・4後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	国際交流実習1	1・2・3・4前		2		3 2	2	1			兼2	教育効果を考慮し担当教員および配当年次変更 (26)	
	フランスの社会と文化(1)	2・3・4前		2				1					
	フランスの社会と文化(2)	2・3・4後		2					1				
	ドイツの社会と文化(1)	2・3・4前		2					1				
	ドイツの社会と文化(2)	2・3・4後		2					1				
	東アジアの社会と文化(1)	2・3・4前		2							兼1		
	東アジアの社会と文化(2)	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	ドイツ事情(1)	2・3・4前		2							兼1		
	ドイツ事情(2)	2・3・4後		2							兼1		
	フランス事情(1)	2・3・4前		2							兼1		
	フランス事情(2)	2・3・4後		2							兼1		
	中国事情(1)	2・3・4後		2							兼1		
	中国事情(2)	1・2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
	Contemporary American Culture(1)	2・3・4前		2		1							
	Contemporary American Culture(2)	2・3・4後		2		1							
	日欧思想交渉史入門(1)	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)	
日欧思想交渉史入門(2)	2・3・4前		2		1						教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)		
アジア文化論	2・3・4後		2							兼1			
卒業論文	卒業論文	4通	8			4	3	2					
専攻課程分野	関連分野 他学科開講科目(史学)	日本史史料論	2通		4						兼1		
		世界史演習Ⅱ-1	3通		4						兼1		
		世界史演習Ⅱ-2	3通		4						兼1		
		世界史演習Ⅱ-3	3通		4						兼1		
		世界史演習Ⅱ-4	3通		4						兼1		
		世界史演習Ⅱ-5	3通		4						兼1		
		世界史演習Ⅲ-1	4通		4						兼1		
		世界史演習Ⅲ-2	4通		4						兼1		
		世界史演習Ⅲ-3	4通		4						兼1		
		世界史演習Ⅲ-4	4通		4						兼1		
		世界史演習Ⅲ-5	4通		4						兼1		
		古文入門	2・3・4通		4							兼1	
		国際関係史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
		国際関係史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
		世界音楽地誌	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
		日本史概説Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
		日本史概説Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
		外国史概説	1・2・3・4通		4							兼4	教職課程認定における指導により追加 (26)
		世界史への招待Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼4	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
		世界史への招待Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼4	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
		外国史概説Ⅰ-1	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定における指導により削除 (26)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	外国史概説Ⅰ—2	2・3・4前		2						兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	外国史概説Ⅱ—1	2・3・4後		2						兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	外国史概説Ⅱ—2	2・3・4後		2						兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	外国史概説Ⅱ—3	2・3・4後		2						兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	資料整理実習	3・4前後		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期 変更 (26)
	史料講読Ⅰ	2・3・4通		4						兼1	
	史料講読Ⅱ	3・4通		4						兼1	
	日本考古学	1・2・3・4通		4						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	日本民俗学	1・2・3・4通		4						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	日本古代史Ⅰ	2・3・4通		4						兼1	
	日本中世史Ⅰ	2・3・4通		4						兼1	
	日本中世史Ⅱ-1	2・3・4後		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	日本近世史Ⅰ	2・3・4通		4						兼1	
	日本近世史Ⅱ	2・3・4通		4						兼1	
	日本近現代史Ⅰ	1・2・3・4通		4						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	日本近現代史Ⅱ	1・2・3・4通		4						兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	日本近現代史Ⅱ-1	2・3・4前		2						兼1	
	日本近現代史Ⅱ-2	2・3・4後		2						兼1	
	日本文化史Ⅰ	1・2・3・4後		2						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	日本文化史Ⅱ	1・2・3・4後前		2						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、 授業運営上の都合により開講時期 変更 (26)
	中国古代文化史	2・3・4通		4						兼1	
	中国近代史	2・3・4通		4						兼1	
	朝鮮現代史	2・3・4通		4						兼1	
	東南アジア史	2・3・4通		4						兼1	
	南アジア現代史	1・2・3・4通		4						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	西アジア近代史	2・3・4通		4						兼1	
	西アジア文化史	2・3・4通		4						兼1	
	イスラム社会史入門	2・3・4後		2						兼1	
	古代オリエント史	2・3・4通		4						兼1	
	古代ローマ史	2・3・4通		4						兼1	
	東洋陶磁史	1・2・3・4後		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	ヨーロッパ中世史Ⅰ	2・3・4通		4						兼1	
	ヨーロッパ中世史Ⅱ	2・3・4通		4						兼1	
	ヨーロッパ近代史Ⅰ	2・3・4通		4						兼1	
	ヨーロッパ近代史Ⅱ	2・3・4通		4						兼1	
	ヨーロッパ現代史Ⅰ	1・2・3・4通		4						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	ヨーロッパ現代史Ⅱ	2・3・4通		4						兼1	
	ロシア文化史	2・3・4通		4						兼1	
	アメリカ史	2・3・4通		4						兼1	
	ラテンアメリカ史	2・3・4通		4						兼1	
	世界史文献講読Ⅱ-1	2前		2						兼1	
	世界史文献講読Ⅱ-2	2後		2						兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
他 学 科 開 講 科 目 ( 人 間 関 係)	世界史文献講読Ⅲ-1	2・3・4前		2						兼1	記載誤りのため配当年次修正(26)
	世界史文献講読Ⅲ-2	2・3・4後		2						兼1	記載誤りのため配当年次修正(26)
	世界史文献講読Ⅳ-1	2・3・4前		2						兼1	記載誤りのため配当年次修正(26)
	世界史文献講読Ⅳ-2	2・3・4後		2						兼1	記載誤りのため配当年次修正(26)
	世界史文献講読Ⅴ-1	2・3・4前		2						兼1	記載誤りのため配当年次修正(26)
	世界史文献講読Ⅴ-2	2・3・4後		2						兼1	記載誤りのため配当年次修正(26)
	世界史文献講読Ⅵ-1	2・3・4前		2						兼1	記載誤りのため配当年次修正(26)
	世界史文献講読Ⅵ-2	2・3・4後		2						兼1	記載誤りのため配当年次修正(26)
	対人社会心理学1	2前		2						兼1	
	マスコミ社会心理学1	2後前		2						兼1	担当教員が研修年のため開講時期変更(26)
	人格心理学1	2前		2						兼1	
	家族社会学1	2後前		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	職業社会学1	2後		2						兼1	
	文化人類学1	2後		2						兼1	
	社会調査入門	2前		2						兼7 5	研修年または副学長就任のため教員数変更(26)
	比較文化学1	2前		2						兼1	
	社会心理学特講1	2・3・4前		2						兼1	
	社会心理学特講2	3・4前		2						兼1	
	社会心理学特講3	3・4後		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	社会心理学特講4	2・3・4前		2						兼1	
	社会心理学特講6	2・3・4前		2						兼1	
	社会心理学特講9	2・3・4後		2						兼1	
	社会心理学特講11	2・3・4後前		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	社会心理学特講14	3・4前		2						兼1	
	社会心理学特講15	2・3・4後		2						兼1	
	文化人類学特講2	2・3・4前		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	文化人類学特講4	2・3・4前		2						兼1	
	文化人類学特講6	2・3・4前		2						兼1	
	文化人類学特講7	2・3・4後		2						兼1	
	文化人類学特講10	2・3・4後		2						兼1	
	文化人類学特講11	2・3・4前		2						兼1	
	文化人類学特講12	2・3・4後		2						兼1	
	人文地理学1	2・3・4前		2						兼1	
	人文地理学2	2・3・4後		2						兼1	
	自然地理学1	2・3・4前		2						兼1	
	自然地理学2	2・3・4後		2						兼1	
	地誌学1	2・3・4前		2						兼1	
	地誌学2	2・3・4後		2						兼1	
	社会学	2・3・4通		4						兼1	
	マス・コミュニケーション論	2・3・4前		2						兼1	
	家族社会学2	2・3・4後		2						兼1	
	職業社会学2	2・3・4前		2						兼1	
キャリア形成の社会学	2・3・4前		2						兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
	社会学特講1	2・3・4前		2						兼1	
	社会学特講2	2・3・4前		2						兼1	
	社会学特講3	2・3・4後		2						兼1	
	社会学特講4	2・3・4前		2						兼1	
	交流分析概論	2・3・4前		2						兼1	記載誤りのため削除 (26)
	人格心理学特講1	2・3・4前		2						兼1	記載誤りのため削除 (26)
	人格心理学特講4	3・4後		2						兼1	記載誤りのため削除 (26)
	人格臨床心理学特講2	2・3・4後		2						兼1	記載誤りのため削除 (26)
	人格臨床心理学特講4	3・4後		2						兼1	記載誤りのため削除 (26)
	比較文化宗教学1	2・3・4後		2						兼1	廃止 (26)
	比較文化宗教学2	2・3・4後		2						兼1	
	比較文化宗教学3	2・3・4前		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	比較文化学特講	2・3・4通		4						兼1	
	比較文化学特講1	2・3・4後		2						兼1	
	比較文化学特講2	2・3・4前		2						兼1	
	比較文化学特講3	2・3・4前後		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	比較文化学特講4	2・3・4前後		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	比較文化学特講5	2・3・4前		2						兼1	
	比較文化学2	2・3・4後		2						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	社会調査の技法1	2・3・4前		2						兼1	
	社会調査の技法2	2・3・4前		2						兼1	
	社会統計学	2・3・4後		2						兼1	
	質的調査法1	2・3・4前		2						兼1	
	質的調査法2	2・3・4前		2						兼1	
他 学 科 開 講 科 目 ( 心 理 学 )	心理学史	2・3・4後		2						兼1	
	認知心理学特講3	2・3・4前		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	認知心理学特講4	2・3・4前		2						兼1	
	認知心理学特講5	2・3・4前		2						兼1	教育効果を考慮し、配当年次変更 (26)
	認知心理学特講6	3・4前		2						兼1	
	認知心理学特講7	3・4後		2						兼1	
	認知心理学特講8	2・3・4後		2						兼1	
	発達心理学特講1	2・3・4後前		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	発達心理学特講3	2・3・4後		2						兼1	
	発達心理学特講4	2・3・4前		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	発達心理学特講6	3・4前後		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	発達心理学特講7	3・4前		2						兼1	
	発達心理学特講8	2・3・4前後		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	臨床心理学特講1	2・3・4後		2						兼1	
	臨床心理学特講2	2・3・4後		2						兼1	
	臨床心理学特講3	2・3・4前後		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	臨床心理学特講4	2・3・4前		2						兼1	
	臨床心理学特講5	2・3・4後		2						兼1	
	臨床心理学特講6	2・3・4後		2						兼1	教育効果を考慮し、配当年次変更 (26)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	臨床心理学特講7	2・3・4前後		2						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	臨床心理学特講8	2・3・4後		2						兼1	
	発達心理学1	2・3・4前		2						兼1	
	発達心理学2	2・3・4前		2						兼1	
基礎課程科目	基礎課程演習	1前		2		3 1	1	1		兼23 24	教育効果の充実を図るため教員変更 (26)
	アジア史入門	1前		2						兼2	廃止 世界史への招待 I・IIに吸収 (26)
	人間関係入門	1前		2						兼7 6	担当教員が研修年のため教員数変更
	国際交流入門	1前		2		4	3	2		兼9	
	心理学入門	1前		2						兼7	
	英語の世界	1前		2						兼10	平成26年度未開講
総合現代教養科目	3・4年英語	3・4通		2						兼1	
	運動学1	2・3・4前		1						兼1	
	運動学2	2・3・4後		1						兼1	
	運動学3	2・3・4後		1						兼1	
	憲法1	1・2・3・4前		2						兼1	
	憲法3	1・2・3・4前後		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	女性とキャリア形成	2・3・4前		2						兼1	
	国際平和と開発援助	2・3・4前		2						兼1	
	地球化時代のNGO	1・2・3・4前		2						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	人間の安全保障	1・2・3・4後		2						兼1	
	中国古典への招待	1・2・3・4後		2						兼1	平成26年度未開講
	中国思想への招待	1・2・3・4後		2						兼1	平成26年度未開講
	現代社会と環境	1・2・3・4前		2						兼1	平成26年度未開講
	現代の脳科学	1・2・3・4後		2						兼1	
	科学史1	1・2・3・4後		2						兼1	平成26年度未開講
	科学史2	1・2・3・4後		2						兼1	平成26年度未開講
	社会福祉論	2・3・4前		2						兼1	
	児童福祉論	1・2・3・4前後		2						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	ビートルズの詩と音楽	1・2・3・4前後		2						兼1	平成26年度未開講
	情報活用演習	1・2・3・4前後		2						兼6	
	情報ネットワーク演習	2・3・4前		2						兼1	
	日本の伝統文化	1・2・3・4後		2						兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	アラビア語の世界	1・2・3・4通		4						兼1	平成26年度未開講
	金融のしくみ	1・2・3・4前		2						兼1	平成26年度未開講
	聖心スピリットと共生	1・2・3・4後		2						兼1	
	健康な生活と健康科学	1・2・3・4前		2						兼1	
	情報産業論	1・2・3・4前		2						兼3	平成26年度未開講
	ポップカルチャー	1・2・3・4後前		2						兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	キャリアデザイン入門	2・3前後		2						兼2	授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	チェコ語の世界	1・2・3・4通		4						兼1	平成26年度未開講
	災害と人間	1・2・3・4前		2						兼9 8	授業内容充実のため担当教員変更 (26)
	現代を考える	1・2・3・4前		2						兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	トルコ語の世界	1・2・3・4通		4							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	暮らしのファイナンス	1・2・3・4後		2							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	環境と経済	1・2・3・4後		2							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	進化論の世界	1・2・3・4後		2							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ジャーナリズムの現在	1・2・3・4前		2							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ロシア語入門	1・2・3・4通		4							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ボランティア体験の振り返り	1・2・3・4後		2							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	ジェンダー学1	2・3・4前後		2							兼1 授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	ジェンダー学2-1	1・2・3・4前		2							兼1
	ジェンダー学3-1	2・3・4前		2							兼1
	ジェンダー学5-1	1・2・3・4前		2							兼1
	ジェンダー学5-2	2・3・4後		2							兼1
	ジェンダー学6-1	1・2・3・4後		2							兼1
	ジェンダー学6-2	2・3・4前		2							兼1
	ジェンダー学6-3	2・3・4前		2							兼1
	ボランティア研究概論1	2・3・4前		2							兼1
	ボランティア研究概論2	2・3・4後		2							兼1
	ボランティア研究演習1	3・4前		2							兼1
	ボランティア研究演習2	3・4後		2							兼1
他学科開講科目 (日本語日本文学)	日本文学史Ⅰ	2・3・4前後		2							兼1 授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	日本文学史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
	日本文学史Ⅲ	2・3・4前		2							兼1
	日本文学史Ⅳ	2・3・4後		2							兼1
	日本文学史Ⅴ	2・3・4前		2							兼1
	日本文学史Ⅵ	2・3・4後前		2							兼1 授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	日本語学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1
	日本語学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
	日本語史概説Ⅰ	2・3・4前		2							兼1
	日本語史概説Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
	古典文学研究Ⅰ	2・3・4前		2							兼1
	古典文学研究Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
	古典文学研究Ⅲ	2・3・4前		2							兼1
	古典文学研究Ⅳ	2・3・4後		2							兼1
	古典文学研究Ⅴ	2・3・4後		2							兼1
	古典文学研究Ⅵ	2・3・4前		2							兼1
	古典文学研究Ⅶ	2・3・4前		2							兼1
	古典文学研究Ⅷ	2・3・4後		2							兼1
	近代文学研究Ⅰ	2・3・4後		2							兼1
	近代文学研究Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
	近代文学研究Ⅲ	2・3・4前		2							兼1
	近代文学研究Ⅳ	2・3・4後		2							兼1
	日本語学研究Ⅰ	2・3・4後		2							兼1
日本語学研究Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1 授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)	
日本語学研究Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	日本語学研究Ⅳ	2・3・4後前		2							兼1 授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	古典文学講読Ⅰ	2・3・4前後		2							兼1 授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	言語学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1
	言語学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
	対照言語学Ⅰ	3・4前		2							兼1
	対照言語学Ⅱ	3・4後		2							兼1
	文芸創作入門	2・3・4通		4							兼1
	<del>書道Ⅰ</del>	<del>2・3・4前</del>		<del>2</del>							兼1 記載誤りのため削除 (26)
	<del>書道Ⅱ</del>	<del>2・3・4後</del>		<del>2</del>							兼1 記載誤りのため削除 (26)
	中国文学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1
	中国文学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
	古典文学の世界	1前		2							兼1 記載誤りのため追加 (26)
	近代文学の世界	1前		2							兼1 記載誤りのため追加 (26)
	ことばの世界	1前		2							兼1 記載誤りのため追加 (26)
他 学 科 開 講 科 目 ( 哲 学)	哲学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1
	哲学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	哲学演習Ⅲ	2・3・4通		4							兼1
	哲学演習Ⅳ	2・3・4通		4							兼1
	哲学演習Ⅶ-1	2・3・4前		2							兼1
	哲学演習Ⅶ-2	2・3・4後		2							兼1
	哲学史演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1
	倫理学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1
	倫理学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1
	倫理学演習Ⅲ	2・3・4通		4							兼1
	日本思想史学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1
	美学・芸術学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	美学・芸術学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1
	キリスト教学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1
	キリスト教学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1
	社会思想史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1
	社会思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
	哲学概論Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼1 教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	哲学概論Ⅱ	1・2・3・4前後		2							兼1 教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更 (26)
	哲学概論Ⅲ	2・3・4前		2							兼1
	哲学概論Ⅳ	2・3・4後		2							兼1
	倫理学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1
	倫理学概論Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1 授業運営上の都合により開講時期を変更 (26)
	倫理学概論Ⅲ	2・3・4前		2							兼1
	倫理学概論Ⅳ	2・3・4後		2							兼1
	哲学・倫理学特講Ⅰ	2・3・4前		2							兼1
	哲学・倫理学特講Ⅱ	2・3・4後		2							兼1
哲学・倫理学特講Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
哲学・倫理学特講Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
哲学・倫理学特講Ⅴ	2・3・4前		2							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
	哲学・倫理学特講Ⅵ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅶ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅷ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅸ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	哲学・倫理学特講Ⅹ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講ⅩⅠ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	哲学・倫理学特講ⅩⅡ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	西洋古代・中世哲学史Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	西洋古代・中世哲学史Ⅱ	2・3・4前		2							兼1	
	西洋近代哲学史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	日本倫理思想史Ⅰ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	日本倫理思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	宗教思想史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	宗教思想史Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	美学・芸術学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅴ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	美学・芸術学特講Ⅵ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	日本美術史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	日本美術史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	東洋美術史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	東洋美術史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	西洋美術史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	西洋美術史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	キリスト教学概論Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	キリスト教学概論Ⅱ	2・3・4前		2							兼1	
	新約聖書学	2・3・4通		4							兼1	
	旧約聖書学Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	旧約聖書学Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	新約聖書学Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	新約聖書学Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	キリスト教倫理学Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	キリスト教音楽	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教美術	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	キリスト教学特講Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学特講Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学特講Ⅳ	2・3・4通		4							兼1	
	ギリシア語Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	ギリシア語Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手	
他 学 科 開 講 科 目 ( 教 育 学)	ラテン語Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更 (26)
	教育学概論	2通		4							兼1	記載誤りにより削除 (26)
	教育哲学2	2・3前		2							兼1	
	西洋教育史2	2・3前		2							兼1	
	日本教育史1	2・3前		2							兼1	
	日本教育史2	2・3後		2							兼1	
	西洋教育運動史	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	教育原理	2・3前		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	教育行政学2	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	教育社会学概論1 社会学概論1	2・3後		2							兼1	科目名称変更 (26)
	教育社会学概論2 社会学概論2	2・3後		2							兼1	科目名称変更 (26)
	比較教育学	3・4通		4							兼1	
	比較教育学特講	3・4後		2							兼1	
	生涯学習概論	3・4前		2							兼1	
	教育経営	2・3・4後		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	教育心理学	2・3前		2							兼1	
	教育課程方法論	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	教育方法	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	教育課程論	2・3前		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	発展途上国における教育問題1	3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	発展途上国における教育問題2	3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を 追加 (26)
	人間学習原論	3・4前		2							兼1	
	人間学習3	3・4後		2							兼1	
	人間学習4	3・4前		2							兼1	
	人間学習5	3・4後		2							兼1	
	人間学習6	3・4前		2							兼1	
	人間学習7	3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期 を変更 (26)
	人間学習8	3・4前		2							兼1	
	人間学習10	3・4前		2							兼1	
	人間学習11	3・4前		2							兼1	
	教育メディア論	2・3前		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)
	教育情報学	2・3前		2							兼1	
	教育工学	3・4前		2							兼1	
メディア教材開発	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)	
教育学特講2	2・3・4前		2							兼1		
教育学特講5	2・3・4後		2							兼1		
教育学特講7	2・3・4後		2							兼1		
教育学特講8	2・3・4前		2							兼1		
教育相談	2・3前		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)	
道徳教育の研究	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)	
特別活動	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により 削除 (26)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	生徒指導[含進路指導]	2・3後		2						兼1	教職課程認定における指導により削除 (26)
	教育学入門	1・2前		2						兼10 兼11	教育課程の充実を図るため教員追加(26)
	障害者教育・福祉概論	1・2・3・4前		2						兼1	
	幼児教育原論	2・3前		2						兼1	記載誤りにより削除 (26)
	視聴覚教育1	1・2・3・4後		2						兼1	
	視聴覚教育2	1・2・3・4後		2						兼1	平成26年度未開講
	健康社会学	2・3・4前		2						兼1	教職課程認定における指導により削除 (26)
	教育調査	3・4前		2						兼1	
他学科 開講科目 (英語英文学)	英文学史概説1	1・2前		2						兼1	
	英文学史概説2	1・2後		2						兼1	
	英作文1	3前		2						兼6	
	英作文2	3後		2						兼6	
	英語学概論	1・2通		4						兼1	
	英語学特講3-1	2・3・4前		2						兼1	
	英語学特講3-2	2・3・4後		2						兼1	
	メディア・コミュニケーション特講1	3・4後		2						兼1	
	メディア・コミュニケーション特講2	3・4通		4						兼1	
	メディア・コミュニケーション特講8-2	3・4後		2						兼1	
	英語史	2・3・4通		4						兼1	
	米文学史概説1	2・3・4前		2						兼1	
	米文学史概説2	2・3・4後		2						兼1	
	メディア・コミュニケーション入門1	1・2前		2						兼1	
	英文法	2・3前		2						兼1	
	英会話	3・4通		4						兼1	
	オラルコミュニケーション	2・3・4通		4						兼1	
	英語文化論[英語と聖書]1	2・3・4前		2						兼1	
	英語文化論[英語と聖書]2	2・3・4後		2						兼1	
	英語文化論[翻訳実践]1	2・3・4前		2						兼1	
	英語文化論[翻訳実践]2	2・3・4後		2						兼1	
	英語文化論[児童文学]1	2・3・4前		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	英語文化論[児童文学]2	2・3・4後		2						兼1	
	英語文化論[文学と電子メディア]1	2前		2						兼1	
	英語文化論[文学と電子メディア]2	2後		2						兼1	
	異文化理解	2・3・4前		2						兼1	
	Leadership for Sustainable Development 1	2・3・4後		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	Leadership for Sustainable Development 2	2・3・4前		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	英文学入門	1通		4						兼1	記載誤りのため追加 (26)
	2年英文演習2-1	1前		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	2年英文演習2-2	1後		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
	2年英文講義1-1	1前		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)
2年英文講義1-2	1後		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
2年英文講義3-1	1前		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	
2年英文講義3-2	1後		2						兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加 (26)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
博物館 関連 科目	博物館概論	2・3・4前		2							兼1	
	博物館学各論1	2・3・4通		4							兼1	
	博物館学各論2	2・3・4通		4							兼1	
	博物館情報・メディア論	2・3・4前		2							兼1	
	博物館教育論	2・3・4前		2							兼1	
	日本語 関連 科目	2年日本語2	2・3・4後		2							兼2
		上級日本語1-1	1・2・3・4前		1							兼1
		上級日本語1-2	1・2・3・4後		1							兼1
		日本事情1	1・2・3・4前		2							兼1
		日本事情2	1・2・3・4後		2							兼1
全学 必修 分野	キリスト教学Ⅰ-1	1・2通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅰ-2	1・2通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅰ-3	1・2通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅰ-4	1・2通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅰ-5	1・2通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅰ-6	1・2通		4							兼1 平成26年度未開講	
	キリスト教学Ⅰ-7	1・2通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅰ-8	1・2通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅰ-9	1・2通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅰ-10	1・2通		4							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
キリスト 教学Ⅱ	キリスト教学Ⅱ-1	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ-2	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ-3	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ-4	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ-5	3・4通		4							兼1 教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
	キリスト教学Ⅱ-6	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ-7	3・4通		4							兼2 教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
	キリスト教学Ⅱ-8	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ-9	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ-10	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ-11	3・4通		4							兼1	
	キリスト教学Ⅱ-14	3・4通		4							兼1	
キリスト教学Ⅱ-16	3・4通		4							兼1		
第一 外国語	1年英語	1通	4								兼20	
	2年英語2(リーディング)	2通	2								兼12 兼14 教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
	2年英語2(オラル)	2通	2								兼17 兼18 教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
第二 外国語	1年フランス語(文法)	1通		4							兼4 兼5 教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
	1年フランス語(オラル)	1通		2							兼2	
	2年フランス語(講読)	2通		2							兼3	
	2年フランス語(会話)	2通		2							兼1	
	1年ドイツ語(文法)	1通		4							兼3	
	1年ドイツ語(オラル)	1通		2							兼2	
	2年ドイツ語(講読)	2通		2							兼2	
2年ドイツ語(会話)	2通		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	1年スペイン語(文法)	1通		4								兼3 4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	1年スペイン語(オラル)	1通		2								兼1 2	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	2年スペイン語	2通		2								兼2 4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	1年中国語(文法)	1通		4								兼6 7	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	1年中国語(オラル)	1通		2								兼5	
	2年中国語(講読)	2通		2								兼3 2	教育内容充実のため担当教員変更(26)
	2年中国語(会話)	2通		2								兼3 4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)
	1年コリア語(文法)	1通		4								兼4	
	1年コリア語(オラル)	1通		2								兼3 2	教育内容充実のため担当教員変更(26)
	2年コリア語	2通		2								兼4 3	教育内容充実のため担当教員変更(26)
	1年日本語1	1前		3								兼4	
	1年日本語2	1後		3								兼4	
	2年日本語1	2前		2								兼2	
	動体 学育 運	体育運動学	1通	2									兼11
資格関係分野	教職入門	2・3前後			2							兼2	教職課程認定における指導により削除(26)
	社会科教育法1	2・3後			2							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)
	社会・地理歴史科教育法1	3前			2							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)
	社会・地理歴史科教育法2	3後			2							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)
	社会・公民科教育法1	3前			2							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)
	社会・公民科教育法2	3後			2							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)
	教育実習指導1(中学・高校)	3後			1							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)
	教育実習指導4(中学・高校)	4後			1							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)
	教育実習1	4通			2							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)
	教育実習2	4通			2							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)
	教職実践演習(中学・高校)	4後			2							兼1	教職課程認定における指導により削除(26)
実博 習物 館	博物館実習	4前後			3							兼2	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。そこで、前年度報告時(平成25年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

<文学部 国際交流学科>

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
10科目	511科目	12科目	533科目	10科目	530科目	1科目	541科目	
				[ ]	[ 19 ]	[△11]	[ 8 ]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

<文学部 国際交流学科>

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	英語の世界		1前	一般	選択	「英語学概論」で代替
2	中国古典への招待		1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の時間割都合による
3	中国思想への招待		1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の時間割都合による
4	現代社会と環境		1・2・3・4前	一般	選択	「環境と経済」に変更
5	科学史 1		1・2・3・4後	一般	選択	「進化論の世界」に変更
6	科学史 2		1・2・3・4後	一般	選択	「進化論の世界」に変更
7	ベートーヴェルの詩と音楽		1・2・3・4前後	一般	選択	担当教員が研修年のため
8	アラビア語の世界		1・2・3・4通	一般	選択	「トルコ語の世界」に変更
9	金融のしくみ		1・2・3・4前	一般	選択	「暮らしのファイナンス」に変更
10	情報産業論		1・2・3・4前	一般	選択	「ジャーナリズムの現在」に変更
11	チェコ語の世界		1・2・3・4通	一般	選択	「ロシア語入門」に変更
12	視聴覚教育 2		1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講
13	キリスト教学 I - 6		1・2通	一般	選択	隔年開講

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

<文学部 国際交流学科>

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	アジア史入門	2	1前	一般	選択	世界史への招待 I・IIへ吸収
2	書道 I	2	2・3・4前	一般	選択	記載誤り
3	書道 II	2	2・3・4後	一般	選択	記載誤り
4	教育学概論	4	2通	一般	選択	記載誤り
5	西洋教育運動史	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
6	教育原理	2	2・3前	一般	選択	教職課程認定における指導による
7	教育行政学 2	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
8	教育経営	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
9	教育課程方法論	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
10	教育方法	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
11	教育課程論	2	2・3前	一般	選択	教職課程認定における指導による
12	教育メディア論	2	2・3前	一般	選択	教職課程認定における指導による
13	メディア教材開発	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
14	教育相談	2	2・3前	一般	選択	教職課程認定における指導による
15	道德教育の研究	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
16	特別活動	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
17	生徒指導 [含進路指導]	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
18	幼児教育原論	2	2・3前	一般	選択	記載誤り
19	健康社会学	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
20	外国史概説 I - 1	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
21	外国史概説 I - 2	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
22	外国史概説 II - 1	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
23	外国史概説 II - 2	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
24	外国史概説 II - 3	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
25	交流分析概論	2	2・3・4前	一般	選択	記載誤り
26	人格心理学特講 1	2	2・3・4前	一般	選択	記載誤り
27	人格心理学特講 4	2	3・4後	一般	選択	記載誤り

28	人格臨床心理学特講 2	2	2・3・4後	一般	選択	記載誤り
29	人格臨床心理学特講 4	2	3・4後	一般	選択	記載誤り
30	比較文化宗教学 1	2	2・3・4後	一般	選択	担当教員が退職
31	教職入門	2	2・3前後	専門	自由	教職課程認定における指導による
32	社会科教育法 1	2	2・3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
33	社会・地理歴史科教育法 1	2	3前	専門	自由	教職課程認定における指導による
34	社会・地理歴史科教育法 2	2	3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
35	社会・公民科教育法 1	2	3前	専門	自由	教職課程認定における指導による
36	社会・公民科教育法 2	2	3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
37	教育実習指導 1 (中学・高校)	1	3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
38	教育実習指導 4 (中学・高校)	1	4後	専門	自由	教職課程認定における指導による
39	教育実習 1	2	4通	専門	自由	教職課程認定における指導による
40	教育実習 2	2	4通	専門	自由	教職課程認定における指導による
41	教職実践演習 (中学・高校)	2	4後	専門	自由	教職課程認定における指導による

(注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

<文学部 国際交流学科>

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の開講主体は、すべて国際交流学科以外であり、国際交流学科としての学位プログラム自体にはほとんど影響がない。また1・4～6・8～11については、「未開講の理由、代替措置の有無」欄にあるように、代替の授業科目が用意されており、2・3・7・12・13については来年度開講予定である。  
 廃止科目の開講主体も、すべて国際交流学科以外である。また、5～17、19～24、26～36については、人間関係学科同様、教職課程認定の過程で本学科における教職課程の設置を断念したためである。  
 学生への周知については、今年度『履修要覧』『開講科目一覧』に記載し、年度始めの履修ガイダンスにおいて説明した。

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

<文学部 国際交流学科>

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = 0.10$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

### <文学部 心理学科>

#### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専攻課程分野 心理学	必修科目 心理学実験演習1	2前	4				1-2	1			兼1	担当教員の身分昇格(26)	
	心理統計法Ⅰ	2前	2								兼1		
	心理学概論	2通	4			4	1-3	2				担当教員の身分昇格(26)	
	基礎情報処理技法	2前	2								兼1		
	3年心理学演習	3通	4			4	1-3	2				担当教員の身分昇格(26)	
	4年演習	実験心理学演習	4通		4		1	1					
	発達心理学演習	4通		4		1	1	1				担当教員の身分昇格(26)	
	発達臨床心理学演習	4通		4		2	1	1				担当教員の身分昇格(26)	
	自由選択科目	計量心理学特講1	3・4前		2							兼1	
	計量心理学特講2	3・4前			2							兼1	
	計量心理学特講3	3・4前			2							兼1	
	心理学研究法1	3・4前後			2			1					教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更(26)
	心理学研究法2	3・4前			2							兼1	
	心理統計法Ⅱ	2・3後			2							兼1	
	心理学史	2・3・4後			2		1						
	心理学実験演習2	3・4前			2		1						
	心理学実験演習3	2後			2			2	2				担当教員の身分昇格(26)
	心理学演習1	3・4後			2		1						
	心理学演習2	2後			2		1						
	認知心理学特講1	2・3・4後			2			1					
	認知心理学特講2	3・4前			2			1				兼1	担当者の研修年終了のため担当者変更(26)
	認知心理学特講3	2・3・4後前			2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	認知心理学特講4	2・3・4前			2							兼1	
	認知心理学特講5	2・3・4前			2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	認知心理学特講6	3・4前			2		1						
	認知心理学特講7	3・4後			2		1						
	認知心理学特講8	2・3・4後			2							兼1	
	認知心理学特講9	2・3・4後			2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	発達心理学特講1	2・3・4後前			2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	発達心理学特講2	2・3・4後			2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	発達心理学特講3	2・3・4後			2							兼1	
	発達心理学特講4	2・3・4前			2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	発達心理学特講6	3・4前後			2			1	1				授業運営上の都合により開講時期を変更(26)、担当教員の身分昇格(26)
発達心理学特講7	3・4前			2		1							
発達心理学特講8	2・3・4前後			2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)	
発達心理学特講9	2・3・4前			2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
臨床心理学特講1	2・3・4後			2							兼1		
臨床心理学特講2	2・3・4後			2		1							
臨床心理学特講3	2・3・4前後			2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
	臨床心理学特講4	2・3・4前		2			1	4				担当教員の身分昇格(26)		
	臨床心理学特講5	2・3・4後		2							兼1			
	臨床心理学特講6	2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)		
	臨床心理学特講7	2・3・4前後		2		1						教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更(26)		
	臨床心理学特講8	2・3・4後		2							兼1			
	臨床心理学特講9	3・4前		2		1						教育課程の充実を図るため科目を追加(26)		
	発達心理学1	2・3・4前		2		1								
発達心理学2	2・3・4前		2			1	4				兼1	担当教員の身分昇格(26)		
卒業論文	卒業論文	4通	8			4	3	2				担当教員の身分昇格(26)		
専攻課程分野	関連分野 他学科開講科目(史学)	日本史史料論	2通	4								兼1		
		世界史演習Ⅱ-1	3通	4								兼1		
		世界史演習Ⅱ-2	3通	4								兼1		
		世界史演習Ⅱ-3	3通	4								兼1		
		世界史演習Ⅱ-4	3通	4								兼1		
		世界史演習Ⅱ-5	3通	4								兼1		
		世界史演習Ⅲ-1	4通	4								兼1		
		世界史演習Ⅲ-2	4通	4								兼1		
		世界史演習Ⅲ-3	4通	4								兼1		
		世界史演習Ⅲ-4	4通	4								兼1		
		世界史演習Ⅲ-5	4通	4								兼1		
		古文獻入門	2・3・4通	4									兼1	
		国際関係史Ⅰ	2・3・4前	2									兼1	
		国際関係史Ⅱ	2・3・4通	4									兼1	
		世界音楽地誌	1・2・3・4通	4									兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
		日本史概説Ⅰ	1・2・3・4前	2									兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
		日本史概説Ⅱ	1・2・3・4後	2									兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
		外国史概説	1・2・3・4通	4									兼4	教職課程認定による指導のため科目を追加(26)
		世界史への招待Ⅰ	1・2・3・4前	2									兼4	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
		世界史への招待Ⅱ	1・2・3・4後	2									兼4	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
		外国史概説Ⅰ-1	2・3・4前	2									兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		外国史概説Ⅰ-2	2・3・4前	2									兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		外国史概説Ⅱ-1	2・3・4後	2									兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		外国史概説Ⅱ-2	2・3・4後	2									兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		外国史概説Ⅱ-3	2・3・4後	2									兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		資料整理実習	3・4前後	2									兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
		史料講読Ⅰ	2・3・4通	4									兼1	
		史料講読Ⅱ	3・4通	4									兼1	
		日本考古学	1・2・3・4通	4									兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
		日本民俗学	1・2・3・4通	4									兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
日本古代史Ⅰ	2・3・4通	4									兼1			
日本中世史Ⅰ	2・3・4通	4									兼1			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	日本中世史Ⅱ-1	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	日本近世史Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	日本近世史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	日本近現代史Ⅰ	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	日本近現代史Ⅱ	1・2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	日本近現代史Ⅱ-1	2・3・4前		2							兼1	
	日本近現代史Ⅱ-2	2・3・4後		2							兼1	
	日本文化史Ⅰ	1・2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	日本文化史Ⅱ	1・2・3・4後前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更(26)
	中国古代文化史	2・3・4通		4							兼1	
	中国近代史	2・3・4通		4							兼1	
	朝鮮現代史	2・3・4通		4							兼1	
	東南アジア史	2・3・4通		4							兼1	
	南アジア現代史	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	西アジア近代史	2・3・4通		4							兼1	
	西アジア文化史	2・3・4通		4							兼1	
	イスラム社会史入門	2・3・4後		2							兼1	
	古代オリエント史	2・3・4通		4							兼1	
	古代ローマ史	2・3・4通		4							兼1	
	東洋陶磁史	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	ヨーロッパ中世史Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	ヨーロッパ中世史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ヨーロッパ近代史Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	ヨーロッパ近代史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ヨーロッパ現代史Ⅰ	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	ヨーロッパ現代史Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ロシア文化史	2・3・4通		4							兼1	
	アメリカ史	2・3・4通		4							兼1	
	ラテンアメリカ史	2・3・4通		4							兼1	
	世界史文献講読Ⅱ-1	2前		2							兼1	
	世界史文献講読Ⅱ-2	2後		2							兼1	
	世界史文献講読Ⅲ-1	2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	世界史文献講読Ⅲ-2	2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	世界史文献講読Ⅳ-1	2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	世界史文献講読Ⅳ-2	2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	世界史文献講読Ⅴ-1	2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	世界史文献講読Ⅴ-2	2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	世界史文献講読Ⅵ-1	2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	世界史文献講読Ⅵ-2	2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
他 学 科 開 講 科 目 ( 人 間 関 係)	対人社会心理学1	2前		2							兼1	
	マスコミ社会心理学1	2後前		2							兼1	担当教員が研修年のため開講時期変更(26)
	人格心理学1	2前		2							兼1	
	家族社会学1	2後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	職業社会学1	2後		2							兼1	
	文化人類学1	2後		2							兼1	
	社会調査入門	2前		2							兼1	研修年または副学長就任のため教員数変更(26)
	比較文化学1	2前		2							兼1	
	社会心理学特講1	2・3・4前		2							兼1	
	社会心理学特講2	3・4前		2							兼1	
	社会心理学特講3	3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	社会心理学特講4	2・3・4前		2							兼1	
	社会心理学特講6	2・3・4前		2							兼1	
	社会心理学特講9	2・3・4後		2							兼1	
	社会心理学特講11	2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	社会心理学特講14	3・4前		2							兼1	
	社会心理学特講15	2・3・4後		2							兼1	
	文化人類学特講2	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	文化人類学特講4	2・3・4前		2							兼1	
	文化人類学特講6	2・3・4前		2							兼1	
	文化人類学特講7	2・3・4後		2							兼1	
	文化人類学特講10	2・3・4後		2							兼1	
	文化人類学特講11	2・3・4前		2							兼1	
	文化人類学特講12	2・3・4後		2							兼1	
	人文地理学1	2・3・4前		2							兼1	
	人文地理学2	2・3・4後		2							兼1	
	自然地理学1	2・3・4前		2							兼1	
	自然地理学2	2・3・4後		2							兼1	
	地誌学1	2・3・4前		2							兼1	
	地誌学2	2・3・4後		2							兼1	
	社会学	2・3・4通		4							兼1	
	マス・コミュニケーション論	2・3・4前		2							兼1	
	家族社会学2	2・3・4後		2							兼1	
	職業社会学2	2・3・4前		2							兼1	
	キャリア形成の社会学	2・3・4前		2							兼1	
	社会学特講1	2・3・4前		2							兼1	
	社会学特講2	2・3・4前		2							兼1	
	社会学特講3	2・3・4後		2							兼1	
	社会学特講4	2・3・4前		2							兼1	
	交流分析概論	2・3・4前		2							兼1	
人格発達心理学	2・3・4前		2							兼1		
人格心理学特講1	2・3・4前		2							兼1		
人格心理学特講2	3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
人格心理学特講4	3・4後		2							兼1		
人格臨床心理学特講1	3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
人格臨床心理学特講2	2・3・4後		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	人格臨床心理学特講4	3・4後		2							兼1		
	<del>比較文化宗教学1</del>	<del>2・3・4後</del>		<del>2</del>							兼1	廃止(26)	
	比較文化宗教学2	2・3・4後		2							兼1		
	<del>比較文化宗教学3</del>	<del>2・3・4前</del>		<del>2</del>							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
	比較文化学特講	2・3・4通		4							兼1		
	比較文化学特講1	2・3・4後		2							兼1		
	比較文化学特講2	2・3・4前		2							兼1		
	比較文化学特講3	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)	
	比較文化学特講4	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)	
	比較文化学特講5	2・3・4前		2							兼1		
	比較文化学2	2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、および開講時期変更(26)	
	社会調査の技法1	2・3・4前		2							兼1		
	社会調査の技法2	2・3・4前		2							兼1		
	社会統計学	2・3・4後		2							兼1		
	質的調査法1	2・3・4前		2							兼1		
	質的調査法2	2・3・4前		2							兼1		
他学科開講科目(国際交流)	フランス語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1		
	フランス語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1		
	フランス語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1		
	フランス語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1		
	ドイツ語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1		
	ドイツ語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1		
	ドイツ語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1		
	ドイツ語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1		
	スペイン語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1		
	スペイン語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1		
	スペイン語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1		
	スペイン語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1		
	中国語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1		
	中国語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1		
	中国語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1		
	中国語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1		
	コリア語コミュニケーション I (1)	2前		2							兼1		
	コリア語コミュニケーション I (2)	2後		2							兼1		
	コリア語コミュニケーション II (1)	3前		2							兼1		
	コリア語コミュニケーション II (2)	3後		2							兼1		
	法律学[含国際法]	1・2・3・4通		4								兼1	
	現代家族法	2・3・4通		4								兼1	
	国際法1	2・3・4前		2								兼1	
	国際法2	2・3・4前		2								兼1	
	取引関係法	2・3・4通		4								兼1	
	政治学概論[含国際政治]1	2・3・4通		4								兼1	
	政治学概論[含国際政治]2	2・3・4通		4								兼1	
	国際交流特殊講義	2・3・4前		2								兼1	
現代国際政治 I	2・3・4通		4								兼1		
現代国際政治 V	2・3・4後		2								兼1		
<del>現代国際政治 VI</del>	<del>2・3・4後</del>		<del>2</del>								兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	行政学	2・3・4通		4							兼1	
	国際連合論	2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	アメリカ外交論	1・2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	経済学概論[含国際経済]	2・3・4通		4							兼1	
	経済理論入門	2・3・4通		4							兼1	
	国際経済学1	2・3・4前		2							兼1	
	国際経済学2	2・3・4後		2							兼1	
	開発経済学	2・3・4通		4							兼1	
	情報処理入門	2・3・4通		4							兼1	
	プログラム入門	2・3・4通		4							兼1	
	コンピュータサイエンス	2・3・4通		4							兼1	
	応用情報処理	2・3・4通		4							兼1	
	国際コミュニケーション論	2・3・4通		4							兼1	
	異文化間コミュニケーション(1)	2・3・4前		2							兼1	
	異文化間コミュニケーション(2)	2・3・4後		2							兼1	
	国際交流実習1	1・2・3・4前		2							兼97	教育効果を考慮し配当年次および教員変更(26)
	フランスの社会と文化(1)	2・3・4前		2							兼1	
	フランスの社会と文化(2)	2・3・4後		2							兼1	
	ドイツの社会と文化(1)	2・3・4前		2							兼1	
	ドイツの社会と文化(2)	2・3・4後		2							兼1	
	東アジアの社会と文化(1)	2・3・4前		2							兼1	
	東アジアの社会と文化(2)	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	ドイツ事情(1)	2・3・4前		2							兼1	
	ドイツ事情(2)	2・3・4後		2							兼1	
	フランス事情(1)	2・3・4前		2							兼1	
	フランス事情(2)	2・3・4後		2							兼1	
	中国事情(1)	2・3・4後		2							兼1	
	中国事情(2)	1・2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	Contemporary American Culture(1)	2・3・4前		2							兼1	
	Contemporary American Culture(2)	2・3・4後		2							兼1	
	日欧思想交渉史入門(1)	2・3・4前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	日欧思想交渉史入門(2)	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	アジア文化論	2・3・4後		2							兼1	
基礎 課程 科目	基礎課程演習	1前		2		2	1	4			兼24	教育効果の充実を図るため教員変更(26)
	アジア史入門	1前		2							兼2	廃止 世界史への招待 I・IIへ吸収(26)
	人間関係入門	1前		2							兼76	担当教員が研修年のため教員数変更(26)
	国際交流入門	1前		2							兼9	
	心理学入門	1前		2		4	13	2				担当教員の身分昇格(26)
	英語の世界	1前		2								兼10

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合現代教養科目	3・4年英語	3・4通		2							兼1	
	運動学1	2・3・4前		1							兼1	
	運動学2	2・3・4後		1							兼1	
	運動学3	2・3・4後		1							兼1	
	憲法1	1・2・3・4前		2							兼1	
	憲法3	1・2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	女性とキャリア形成	2・3・4前		2							兼1	
	国際平和と開発援助	2・3・4前		2							兼1	
	地球化時代のNGO	1・2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	人間の安全保障	1・2・3・4後		2							兼1	
	中国古典への招待	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	中国思想への招待	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	現代社会と環境	1・2・3・4前		2							兼1	平成26年度未開講
	現代の脳科学	1・2・3・4後		2							兼1	
	科学史1	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	科学史2	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	社会福祉論	2・3・4前		2							兼1	
	児童福祉論	1・2・3・4前後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更(26)
	ビートルズの詩と音楽	1・2・3・4前後		2							兼1	平成26年度未開講
	情報活用演習	1・2・3・4前後		2							兼6	
	情報ネットワーク演習	2・3・4前		2							兼1	
	日本の伝統文化	1・2・3・4後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	アラビア語の世界	1・2・3・4通		4							兼1	平成26年度未開講
	金融のしくみ	1・2・3・4前		2							兼1	平成26年度未開講
	聖心スピリットと共生	1・2・3・4後		2							兼1	
	健康な生活と健康科学	1・2・3・4前		2							兼1	
	情報産業論	1・2・3・4前		2							兼3	平成26年度未開講
	ポップカルチャー	1・2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	キャリアデザイン入門	2・3前後		2							兼2	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	チェコ語の世界	1・2・3・4通		4							兼1	平成26年度未開講
	災害と人間	1・2・3・4前		2							兼9 8	授業内容充実のため担当教員変更(26)
	現代を考える	1・2・3・4前		2							兼1	
	トルコ語の世界	1・2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	暮らしのファイナンス	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	環境と経済	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	進化論の世界	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
ジャーナリズムの現在	1・2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
ロシア語入門	1・2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
ボランティア体験の振り返り	1・2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
ジェンダー学1	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)	
ジェンダー学2-1	1・2・3・4前		2							兼1		
ジェンダー学3-1	2・3・4前		2							兼1		
ジェンダー学5-1	1・2・3・4前		2							兼1		
ジェンダー学5-2	2・3・4後		2							兼1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	ジェンダー学6-1	1・2・3・4後		2							兼1	
	ジェンダー学6-2	2・3・4前		2							兼1	
	ジェンダー学6-3	2・3・4前		2							兼1	
	ボランティア研究概論1	2・3・4前		2							兼1	
	ボランティア研究概論2	2・3・4後		2							兼1	
	ボランティア研究演習1	3・4前		2							兼1	
	ボランティア研究演習2	3・4後		2							兼1	
他 学 科 開 講 科 目 ( 日 本 語 日 本 文 学)	日本文学史Ⅰ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	日本文学史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	日本文学史Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	日本文学史Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	日本文学史Ⅴ	2・3・4前		2							兼1	
	日本文学史Ⅵ	2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	日本語学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	日本語学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	日本語史概説Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	日本語史概説Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	古典文学研究Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	古典文学研究Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	古典文学研究Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	古典文学研究Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	古典文学研究Ⅴ	2・3・4後		2							兼1	
	古典文学研究Ⅵ	2・3・4前		2							兼1	
	古典文学研究Ⅶ	2・3・4前		2							兼1	
	古典文学研究Ⅷ	2・3・4後		2							兼1	
	近代文学研究Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	近代文学研究Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	近代文学研究Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	近代文学研究Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	日本語学研究Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	日本語学研究Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	日本語学研究Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	日本語学研究Ⅳ	2・3・4後前		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	古典文学講読Ⅰ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	言語学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	言語学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	対照言語学Ⅰ	3・4前		2							兼1	
	対照言語学Ⅱ	3・4後		2							兼1	
	文芸創作入門	2・3・4通		4							兼1	
	書道Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	記載誤りのため削除(26)
	書道Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	記載誤りのため削除(26)
中国文学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1		
中国文学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1		
古典文学の世界	1前		2							兼1	記載誤りのため追加(26)	
近代文学の世界	1前		2							兼1	記載誤りのため追加(26)	
ことばの世界	1前		2							兼1	記載誤りのため追加(26)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
他学科開講科目 (哲学)	哲学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	哲学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	哲学演習Ⅲ	2・3・4通		4							兼1	
	哲学演習Ⅳ	2・3・4通		4							兼1	
	哲学演習Ⅶ-1	2・3・4前		2							兼1	
	哲学演習Ⅶ-2	2・3・4後		2							兼1	
	哲学史演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	倫理学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	倫理学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	倫理学演習Ⅲ	2・3・4通		4							兼1	
	日本思想史演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	美学・芸術学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	美学・芸術学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学演習Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学演習Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	社会思想史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	社会思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学概論Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
	哲学概論Ⅱ	1・2・3・4前後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更、授業運営上の都合により開講時期変更(26)
	哲学概論Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学概論Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	倫理学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	倫理学概論Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	倫理学概論Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	倫理学概論Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅴ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅵ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅶ	2・3・4前		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅷ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講Ⅸ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)
	哲学・倫理学特講Ⅹ	2・3・4後		2							兼1	
	哲学・倫理学特講ⅩⅠ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	哲学・倫理学特講ⅩⅡ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	西洋古代・中世哲学史Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	西洋古代・中世哲学史Ⅱ	2・3・4前		2							兼1	
	西洋近代哲学史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
日本倫理思想史Ⅰ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)	
日本倫理思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1		
宗教思想史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1		
宗教思想史Ⅱ	2・3・4前後		2							兼1	授業運営上の都合により開講時期を変更(26)	
美学・芸術学概論Ⅰ	2・3・4前		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	美学・芸術学概論Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅲ	2・3・4前		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅳ	2・3・4後		2							兼1	
	美学・芸術学特講Ⅴ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	美学・芸術学特講Ⅵ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	日本美術史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	日本美術史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	東洋美術史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	東洋美術史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	西洋美術史Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	西洋美術史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	キリスト教学概論Ⅰ	2・3・4後		2							兼1	
	キリスト教学概論Ⅱ	2・3・4前		2							兼1	
	新約聖書学	2・3・4通		4							兼1	
	旧約聖書学Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	
	旧約聖書学Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	新約聖書学Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	新約聖書学Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	キリスト教倫理学Ⅰ	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	キリスト教音楽	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教美術	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教思想史Ⅱ	2・3・4後		2							兼1	
	キリスト教学特講Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学特講Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	キリスト教学特講Ⅳ	2・3・4通		4							兼1	
	ギリシア語Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	
	ギリシア語Ⅱ	2・3・4通		4							兼1	
	ラテン語Ⅰ	2・3・4通		4							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(26)
他学科開講科目(教育学)	教育学概論	2通		4							兼1	記載誤りにより削除(26)
	教育哲学2	2・3前		2							兼1	
	西洋教育史2	2・3前		2							兼1	
	日本教育史1	2・3前		2							兼1	
	日本教育史2	2・3後		2							兼1	
	西洋教育運動史 西洋社会思想	2・3後		2							兼1	科目名称変更(26)
	教育原理	2・3前		2							兼1	
	教育行政学2	2・3後		2							兼1	
	教育社会学概論1 社会学概論1	2・3後		2							兼1	科目名称変更(26)
	教育社会学概論2 社会学概論2	2・3後		2							兼1	科目名称変更(26)
	比較教育学	3・4通		4							兼1	
	比較教育学特講	3・4後		2							兼1	
	生涯学習概論	3・4前		2							兼1	
	教育経営	2・3・4後		2							兼1	
	教育心理学	2・3前		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	教育課程方法論	2・3後		2							兼1	
	教育方法	2・3前後		2							兼1 2	授業運営上の都合により開講時期を変更(26) 教育課程の充実を図るため教員追加(26)
	教育課程論	2・3前		2							兼1	
	発展途上国における教育問題1	3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	発展途上国における教育問題2	3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	人間学習原論	3・4前		2							兼1	
	人間学習3	3・4後		2							兼1	
	人間学習4	3・4前		2							兼1	
	人間学習5	3・4後		2							兼1	
	人間学習6	3・4前		2							兼1	
	人間学習7	3・4前後		2							兼1	
	人間学習8	3・4前		2							兼1	
	人間学習10	3・4前		2							兼1	
	人間学習11	3・4前		2							兼1	
	教育メディア論	2・3前		2							兼1	
	教育情報学	2・3前		2							兼1	
	教育工学	3・4前		2							兼1	
	メディア教材開発	2・3後		2							兼1	
	教育学特講2	2・3・4前		2							兼1	
	教育学特講5	2・3・4後		2							兼1	
	教育学特講7	2・3・4後		2							兼1	
	教育学特講8	2・3・4前		2							兼1	
	教育相談	2・3前		2							兼1	
	道徳教育の研究	2・3後		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	特別活動	2・3前後		2							兼1 2	教育課程の充実を図るため教員追加(26)
	生徒指導[含進路指導]	2・3前後		2							兼1 2	教育課程の充実を図るため教員追加(26)
	教育学入門	1・2前		2							兼1 10 11	教育課程の充実を図るため教員追加(26)
	障害者教育・福祉概論	1・2・3・4前		2							兼1	
	幼児教育原論	2・3前		2							兼1	記載誤りにより削除(26)
	視聴覚教育1	1・2・3・4後		2							兼1	平成26年度未開講
	視聴覚教育2	1・2・3・4後		2							兼1	
	健康社会学	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	教育調査	3・4前		2							兼1	
他学科開講科目(英語英文学)	英文学史概説1	1・2前		2							兼1	
	英文学史概説2	1・2後		2							兼1	
	英作文1	3前		2							兼6	
	英作文2	3後		2							兼6	
	英語学概論	1・2通		4							兼1	
	英語学特講3-1	2・3・4前		2							兼1	
	英語学特講3-2	2・3・4後		2							兼1	
	メディア・コミュニケーション特講1	3・4後		2							兼1	
	メディア・コミュニケーション特講2	3・4通		4							兼1	
メディア・コミュニケーション特講8-2	3・4後		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	英語史	2・3・4通		4							兼1	
	米文学史概説1	2・3・4前		2							兼1	
	米文学史概説2	2・3・4後		2							兼1	
	メディア・コミュニケーション入門1	1・2前		2							兼1	
	英文法	2・3前		2							兼1	
	英会話	3・4通		4							兼1	
	オラルコミュニケーション	2・3・4通		4							兼1	
	英語文化論[英語と聖書]1	2・3・4前		2							兼1	
	英語文化論[英語と聖書]2	2・3・4後		2							兼1	
	英語文化論[翻訳実践]1	2・3・4前		2							兼1	
	英語文化論[翻訳実践]2	2・3・4後		2							兼1	
	英語文化論[児童文学]1	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	英語文化論[児童文学]2	2・3・4後		2							兼1	
	英語文化論[文学と電子メディア]1	2前		2							兼1	
	英語文化論[文学と電子メディア]2	2後		2							兼1	
	異文化理解	2・3・4前		2							兼1	
	英文学入門	1通		4							兼1	記載誤りのため追加(26)
	Leadership for Sustainable Development 1	2・3・4後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	Leadership for Sustainable Development 2	2・3・4前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	2年英文演習2-1	1前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	2年英文演習2-2	1後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	2年英文講義1-1	1前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	2年英文講義1-2	1後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	2年英文講義3-1	1前		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
	2年英文講義3-2	1後		2							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
博物館関連科目	博物館概論	2・3・4前		2							兼1	
	博物館学各論1	2・3・4通		4							兼1	
	博物館学各論2	2・3・4通		4							兼1	
	博物館情報・メディア論	2・3・4前		2							兼1	
	博物館教育論	2・3・4前		2							兼1	
日本語関連科目	2年日本語2	2・3・4後		2							兼2	
	上級日本語1-1	1・2・3・4前		1							兼1	
	上級日本語1-2	1・2・3・4後		1							兼1	
	日本事情1	1・2・3・4前		2							兼1	
	日本事情2	1・2・3・4後		2							兼1	
教職関連科目	倫理学概論Ⅰ<4>	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定により科目追加(26)
	倫理学概論Ⅱ<4>	2・3・4後		2							兼1	教職課程認定により科目追加(26)
	哲学概論Ⅲ<4>	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定により科目追加(26)
	哲学概論Ⅳ<4>	2・3・4後		2							兼1	教職課程認定により科目追加(26)
	キリスト教学概論Ⅰ<4>	2・3・4後		2							兼1	教職課程認定により科目追加(26)
	キリスト教学概論Ⅱ<4>	2・3・4前		2							兼1	教職課程認定により科目追加(26)
	政治学概論[含国際政治]1<4>	2・3・4通		4							兼1	教職課程認定により科目追加(26)
	政治学概論[含国際政治]2<4>	2・3・4通		4							兼1	教職課程認定により科目追加(26)
	経済学概論[含国際経済]<4>	2・3・4通		4							兼1	教職課程認定により科目追加(26)
	法学[含国際法]<4>	1・2・3・4通		4							兼1	教職課程認定により科目追加(26)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	社会学<4>	2・3・4通		4							兼1	教職課程認定により科目追加(26)
全学 必修 分野	キリスト 教学 Ⅰ	キリスト教学Ⅰ-1	1・2通	4							兼1	
		キリスト教学Ⅰ-2	1・2通	4							兼1	
		キリスト教学Ⅰ-3	1・2通	4							兼1	
		キリスト教学Ⅰ-4	1・2通	4							兼1	
		キリスト教学Ⅰ-5	1・2通	4							兼1	
		キリスト教学Ⅰ-6	1・2通	4							兼1	平成26年度未開講
		キリスト教学Ⅰ-7	1・2通	4							兼1	
		キリスト教学Ⅰ-8	1・2通	4							兼1	
		キリスト教学Ⅰ-9	1・2通	4							兼1	
		キリスト教学Ⅰ-10	1・2通	4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
キリス ト教 学Ⅱ	キリスト教学Ⅱ-1	3・4通	4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-2	3・4通	4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-3	3・4通	4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-4	3・4通	4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-5	3・4通	4							兼1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
	キリスト教学Ⅱ-6	3・4通	4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-7	3・4通	4							兼2	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)	
	キリスト教学Ⅱ-8	3・4通	4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-9	3・4通	4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-10	3・4通	4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-11	3・4通	4							兼1		
	キリスト教学Ⅱ-14	3・4通	4							兼1		
キリスト教学Ⅱ-16	3・4通	4							兼1			
第一 外国 語	1年英語	1通	4							兼20		
	2年英語2(リーディング)	2通	2							兼12 兼14	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
	2年英語2(オラル)	2通	2							兼17 兼18	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
第二 外国 語	1年フランス語(文法)	1通	4							兼4 兼5	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
	1年フランス語(オラル)	1通	2							兼2		
	2年フランス語(講読)	2通	2							兼3		
	2年フランス語(会話)	2通	2							兼1		
	1年ドイツ語(文法)	1通	4							兼3		
	1年ドイツ語(オラル)	1通	2							兼2		
	2年ドイツ語(講読)	2通	2							兼2		
	2年ドイツ語(会話)	2通	2							兼1		
	1年スペイン語(文法)	1通	4							兼3 兼4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
	1年スペイン語(オラル)	1通	2							兼1 兼2	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
	2年スペイン語	2通	2							兼2 兼4	教育効果を考慮し担当教員変更(26)	
	1年中国語(文法)	1通	4							兼6 兼7	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
	1年中国語(オラル)	1通	2							兼5		
	2年中国語(講読)	2通	2							兼3 兼2	教育効果を考慮し担当教員変更(26)	
	2年中国語(会話)	2通	2							兼3 兼4	教育効果を考慮し担当教員追加(26)	
1年コリア語(文法)	1通	4							兼4			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	1年コア語(オラル)	1通		2							兼 <sup>3</sup> <sub>2</sub>	教育効果を考慮し担当教員変更(26)
	2年コア語	2通		2							兼 <sup>4</sup> <sub>3</sub>	教育効果を考慮し担当教員変更(26)
	1年日本語1	1前		3							兼4	
	1年日本語2	1後		3							兼4	
	2年日本語1	2前		2							兼2	
動体学育運	体育運動学	1通	2								兼11	
資格関係分野	教職専門科目	教職入門	2・3前後		2						兼1 <sub>2</sub>	教育効果を考慮し開講時期および担当教員追加(26)
		社会科教育法1	2・3後		2						兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		社会・地理歴史科教育法1	3前		2						兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		社会・地理歴史科教育法2	3後		2						兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
		社会・公民科教育法1	3前		2						兼1	
		社会・公民科教育法2	3後		2						兼1	
		教育実習指導1(中学・高校)	3後		1						兼1	
		教育実習指導4(中学・高校)	4後		1						兼1	
		教育実習1	4通		2						兼1	
		教育実習2	4通		2						兼1	教職課程認定における指導により科目削除(26)
	教職実践演習(中学・高校)	4後		2						兼1		
博物館実習	博物館実習	4前後		3							兼2	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

<文学部 心理学科>

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
10科目	491科目	12科目	513科目	10科目	545科目	8科目	563科目	
				[ ]	[ 54]	[ Δ4]	[ 50]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

<文学部 心理学科>

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	英語の世界	2	1前	一般	選択	「英語学概論」で代替
2	中国古典への招待	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の時間割都合による
3	中国思想への招待	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の時間割都合による
4	現代社会と環境	2	1・2・3・4前	一般	選択	「環境と経済」に変更
5	科学史 1	2	1・2・3・4後	一般	選択	「進化論の世界」に変更
6	科学史 2	2	1・2・3・4後	一般	選択	「進化論の世界」に変更
7	ビートルズの詩と音楽	2	1・2・3・4前後	一般	選択	担当教員が研修年のため
8	アラビア語の世界	4	1・2・3・4通	一般	選択	「トルコ語の世界」に変更
9	金融のしくみ	2	1・2・3・4前	一般	選択	「暮らしのファイナンス」に変更
10	情報産業論	2	1・2・3・4前	一般	選択	「ジャーナリズムの現在」に変更
11	チェコ語の世界	4	1・2・3・4通	一般	選択	「ロシア語入門」に変更
12	視聴覚教育 2	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講
13	キリスト教学 I - 6	4	1・2通	一般	選択	隔年開講

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

<文学部 心理学科>

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	アジア史入門	2	1前	一般	選択	世界史への招待 I・IIへ吸収
2	書道 I	2	2・3・4前	一般	選択	記載誤り
3	書道 II	2	2・3・4後	一般	選択	記載誤り
4	教育学概論	4	2通	一般	選択	記載誤り
5	道德教育の研究	2	2・3後	一般	選択	教職課程認定における指導による
6	幼児教育原論	2	2・3前	一般	選択	記載誤り
7	健康社会学	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
8	外国史概説 I - 1	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
9	外国史概説 I - 2	2	2・3・4前	一般	選択	教職課程認定における指導による
10	外国史概説 II - 1	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
11	外国史概説 II - 2	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
12	外国史概説 II - 3	2	2・3・4後	一般	選択	教職課程認定における指導による
13	比較文化宗教学 1	2	2・3・4後	一般	選択	担当教員が退職
14	社会科教育法 1	2	2・3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
15	社会・地理歴史科教育法 1	2	3前	専門	自由	教職課程認定における指導のため
16	社会・地理歴史科教育法 2	2	3後	専門	自由	教職課程認定における指導による
17	教育実習 2	2	4通	専門	自由	教職課程認定における指導による

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

<文学部 心理学科>

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目の開講主体は、すべて心理学科以外であり、心理学科としての学位プログラム自体にはほとんど影響がない。また1・4～6・8～11については、「未開講の理由、代替措置の有無」欄にあるように、代替の授業科目が用意されており、2・3・7・12・13については来年度開講予定である。  
廃止科目の開講主体も、すべて心理学科以外である。史学科と同じく、「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「教職課程認定における指導による」とあるものについては、それぞれ教職免許状取得に必要な代替の授業科目が用意されている。  
学生への周知については、今年度『履修要覧』『開講科目一覧』に記載し、年度始めの履修ガイダンスにおいて説明した。

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

<文学部 心理学科>

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = 0.05$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	借用面積：4,201㎡ 借用期間：期間なし		
	校舎敷地	44,753㎡	— ㎡	— ㎡	44,753㎡			
	運動場用地	4,424㎡	— ㎡	— ㎡	4,424㎡			
	小 計	49,177㎡	— ㎡	— ㎡	49,177㎡			
	そ の 他	34,640㎡	— ㎡	— ㎡	34,640㎡			
	合 計	83,817㎡	— ㎡	— ㎡	83,817㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		25,446㎡ ( 25,446 ㎡)	— ㎡ ( — ㎡)	— ㎡ ( — ㎡)	25,446㎡ ( 25,446 ㎡)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体	
		37室	20室	21室	11室 (補助職員 9人)	1室 (補助職員 1人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		文学部 史学科			19 室			
		文学部 人間関係学科			7 室			
		文学部 国際交流学科			16 室			
		文学部 心理学科			7 室			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 図書 248,443 [87,884] (233,664 [85,392]) 学術雑誌 ※バックナンバーによる 種類数増加のため (26) 1,701 [750] <del>1,701 [743]</del> (1,680 [745]) 電子ジャーナル ※オンラインデータ ベース収録雑誌種類数 が予想以上に増えたため (26) 20,500 [20,500] <del>15,300 [15,300]</del> (19,970 [19,970]) 視聴覚資料 ※積極的に収集したため 増加(26) 共用分は不要資料除籍 による点数減少 5,800 (5,384) <del>6,265 (6,261)</del> 機械・器具 50(42)
	文学部 史学科	90,140 [17,030] (85,354 [16,794])	<del>600 [135]</del> <del>569 [127]</del> (583 [126])	<del>1,800 [1,800]</del> <del>1,100 [1,100]</del> (1,535 [1,535])	<del>3,770</del> <del>3,292</del> (3,668)	0	0	
	文学部 人間関係学科	30,790 [5,875] (28,968 [5,617])	<del>240 [91]</del> <del>234 [86]</del> (233 [87])	<del>2,900 [2,900]</del> <del>1,070 [1,070]</del> (2,742 [2,742])	<del>245</del> <del>229</del> ( 243 )	80	0	
	文学部 国際交流学科	23,980 [10,411] (22,347 [10,076])	<del>538 [130]</del> <del>528 [127]</del> (459 [115])	3,400 [3,400] (3,062 [3,062])	<del>525</del> <del>515</del> ( 496 )	73	0	
	文学部 心理学科	9,870 [4,045] (7,408 [3,989])	<del>5,095 [1,873]</del> <del>5,091 [1,871]</del> (4,521 [1,815])	<del>2,700 [2,700]</del> <del>1,600 [1,600]</del> (2,474 [2,474])	139 ( 123 )	5 ( 6 )	0 ( 0 )	
	計	154,780 [37,361] (144,077 [36,476])	<del>6,473 [2,229]</del> <del>6,422 [2,211]</del> (5,796 [2,143])	<del>10,800 [10,800]</del> <del>7,710 [7,170]</del> (9,813 [9,813])	<del>4,679</del> <del>4,175</del> ( 4,530 )	158 ( 146 )	0 ( 0 )	
	(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		
		3,963㎡	347		517,389			
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
		1,442㎡	テニスコート 5 面					

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費、図書購入費、設備購入費は大学全体（文学部）の経費。なお、図書購入費には電子ジャーナル・データベース費（運用コスト含む）を含む。 開設前年度の設備購入費はPC入替え、寮エアコンの更新等前倒しでの対応により予定より増加した。(26)
		教員1人当り研究費等	440千円	千円	図書購入費	60,000千円	60,000千円	
	共同研究費等	6,300千円	千円	設備購入費	113,000千円 17,000千円	17,000千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	1,386千円	970千円	970千円	990千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成26年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(26)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	聖心女子大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均定員超過率	開年度	所在地	
文学部	年	人		人					
英語英文学科	4	90	2年次 6人	378	学士（英語英文学）	1.17	平成19年度	東京都渋谷区広尾4丁目3番1号	入学時は文学部としての一括募集。2年次進級時に学則定員に従い按分して学科別に収容する。  平成25年度より学生募集停止
日本語日本文学科	4	45	2年次 6人	198	学士（日本語日本文学）	1.16	平成3年度	同上	
歴史社会学科	4	—	2年次 6人	—	学士（史学）	—	昭和23年度	同上	
					学士（人間関係）				
					学士（国際交流）				
史学科	4	55	2年次 2人	226	学士（史学）	1.20	平成26年度	同上	
人間関係学科	4	55	2年次 2人	226	学士（人間関係）	1.20	平成26年度	同上	
国際交流学科	4	60	2年次 2人	246	学士（国際交流）	1.20	平成26年度	同上	
哲学科	4	40	2年次 4人	172	学士（哲学）	1.16	昭和23年度	同上	
心理学科	4	55	2年次 4人	232	学士（心理学）	1.20	平成26年度	同上	
教育学科 教育学専攻	4	25	2年次 4人	364	学士（教育学）	1.17	昭和32年度	同上	平成26年度より教育・心理学専攻から名称変更、入学定員を85名から25名に変更、編入学定員を2年次8名から4名に変更
教育学科 初等教育学専攻	4	40	—	80	学士（初等教育学）	1.15	昭和32年度	同上	平成26年度より入学定員を20名から40名に変更

大学の名称	聖心女子大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入 学 員	取 定 容 員	学位又 は称号	平均定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
大学院文学研究科 (修士課程)	年	人	年次 人	人		倍			
英語英文学専攻	2	10	—	20	修士(英 語英文 学)	0.30	平成16 年度	東京都渋谷区広 尾4丁目3番1号	
日本語日本文学専攻	2	5	—	10	修士(日 本語日 本文学)	0.20	平成16 年度	同上	
史学専攻	2	5	—	10	修士(史 学)	0.30	昭和27 年度	同上	
哲学専攻 (博士前期課程)	2	6	—	12	修士(哲 学)	0.42	平成11 年度	同上	
社会文化学専攻	2	6	—	12	修士(社 会文化 学)	0.17	平成16 年度	同上	
人間科学専攻 (博士後期課程)	2	12	—	24	修士(人 間科学)	0.50	平成7 年度	同上	
社会文化学専攻	3	2	—	6	博士(社 会文化 学)	0.17	平成18 年度	同上	
人文学専攻	3	4	—	12	博士(文 学)	0.50	平成13 年度	同上	
人間科学専攻	3	2	—	6	博士(人 間科学) 博士(心 理学)	0.50	平成9 年度	同上	

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成26年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。(ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 「平均定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。
  - ・ 大学、短期大学においては学科単位(短期大学において専攻課程を置くときは専攻課程単位)、大学院においては専攻単位で記入してください。

## 6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (平成26年4月)	該当なし	該当なし	該当なし

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

## 7 その他全般的事項

<文学部 史学科、人間関係学科、国際交流学科、心理学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>①ア(4)新設する学科が養成する人材像と教育研究上の目的</p> <p>新設する各学科が研究対象とする中心的な学問分野、及び養成する人材像と、教育研究上の目的は以下の通りである。</p> <p>&lt;史学科&gt; 単に過去の時代に何が起こったかを理解しているだけでなく、「歴史的なものの考え方」、すなわちさまざまな事象とそれら相互の関係を、時間軸に沿って考える力を身につけた人材を養成する。そのため、自分自身の周辺で、あるいは広く現代社会において生じるさまざまな問題を、過去の経験に照らして正確に分析し、それに対する適切な解決策を提示する能力を習得させることを目的とする。卒業後の進路としては、中等教員、博物館・美術館の学芸員、編集者、研究者などの歴史に関する専門的知識が必要とされる分野のみならず、一般企業に進む場合でも、「歴史的なものの考え方」を活かした活躍を期待する。</p> <p>&lt;人間関係学科&gt; 現代社会に生きる人間を対象として、個人の心理的問題から、文化・社会に関わるマクロな問題にいたるまでを、学際的かつ実証的に理解し、それに基づいた自らの考えを積極的に表現できる人材を養成する。そのため、人間や社会に関わるテーマについて、複眼的な視点からそれらの多様な複雑な側面を深く理解する能力を習得させるとともに、情報収集と客観的分析のための学問的方法論を身につけさせることを目的とする。卒業後は、社会の各方面で、人間のあり方や社会・文化に対して批判的な問題意識を持ち、自発的に未知の情報やデータを掘り起こして、自らの考えを自らの言葉で表現できる力を活かした活躍を期待する。</p> <p>&lt;国際交流学科&gt; 社会の変化に適切に対応できる見識と、幅広い国際的視野を備え、文化間の相互理解や交流に貢献できる人材を養成する。そのため、多様な文化に関する深い学問的知識と高い言語コミュニケーション能力を習得させるとともに、広く国際問題を理解するための政治・経済・法律に関する知識や情報処理能力を身につけさせることを目的とする。卒業後は、本学科で習得した各分野の専門的知識とコミュニケーション能力を活かして、国際的な機関や企業、情報産業、マスコミ関係、文化交流事業などの各分野での活躍を期待する。</p>	<p>① 「ア(4)新設する学科が養成する人材像と教育研究上の目的」について</p> <p>学科新設を機に、平成25年度後半に、将来構想評価委員会のもとにワーキンググループを組織し、各学科におけるカリキュラム体系の説明と卒業生像の文章を見直し、これを平成26年度版『履修要覧』や大学公式ホームページに公表した。新設学科の卒業生像は、以下のとおりである。 * なお平成26年度版『履修要覧』では、旧教育組織と新教育組織が併存しているため、「～学科」ではなく「～専攻」と表記している。</p> <p>&lt;史学科&gt; 史学専攻では、日本や世界各地における人類の歩みを多様な授業を通じて学びます。そのうえで、学生ひとりひとりが自分の問題関心に沿って研究テーマを決定し、教員の指導の下、残された諸史料や諸研究を収集して、これらをひとつひとつ厳密に分析し、自分なりの歴史像として再構成し、卒業論文として提示することが求められます。こうして3年間の専門課程の教育を受けることで、バランスのとれた歴史観や視野の広い国際感覚が磨かれることとなります。つまり、現実の社会で生起するさまざまな事象を何よりも歴史的な視点から分析・評価し、それらに適切に対処できる力を身につけた卒業生として社会に巣立っていくことを願っています。卒業後も、教育機関、官公庁、企業などの職場や日々の社会生活においてさまざまな問題に直面することになるでしょう。そうしたときに、大学で歴史を深く学ぶことで得られた緻密な分析能力をぜひ発揮してもらいたいと思います。</p> <p>&lt;人間関係学科&gt; 人間関係専攻では、社会が大きな転換点を迎える中、「現代社会とそこに生きる人間」の諸問題について、「多角的な視点」から「実証的」に分析し、広く「発信する」能力を涵養し、社会に貢献できる人材の育成を目的としている。期待される卒業生像は、学際的教育によって培われた柔軟な視点と実証研究を通して学んだ論理的な分析能力を活かしながら、幅広い分野で自らの目的・使命を自覚しつつ、自らの意見を発信し、行動できる人間である。企業や行政機関、あるいは、マスコミや教育機関、国内外の研究機関においても、多角的な視点から社会を客観的に分析し、リーダーシップを発揮することが期待される。</p> <p>&lt;国際交流学科&gt; 国際交流専攻は、社会変化に適切に対応できる見識と幅広い国際的視野を備え、文化間の相互理解や交流に貢献できる人間教育を目的としている。そのような観点から、当専攻は、次のような卒業生の輩出を目指している。すなわち、多様な文化に関する学問的知識を深め、同時に高い言語コミュニケーション能力を持ち、広く国際問題を理解するための政治・経済・法律などの社会科学や情報処理の専門知識を有し、総合的な思考力と判断力と行動力を身に付けた者、という姿である。</p>

〈心理学科〉

人間の心理とその発達、それにもなう行動を科学的・実証的に理解し、国際化や高度情報化のなかで、多種多様な情報を的確に分析し、表現できる人材を養成する。そのため、人間の心理機能の基礎的な知識、人間の心理と行動の多様な測定方法、測定によって得られた行動データの多面的な分析方法、科学論文の作成技能とプレゼンテーション技能を習得させることを目的とする。卒業後は、大学院に進学して臨床心理士の資格を取得し、カウンセラーとしての活躍が期待されるほか、習得した知識・技能を活かして、公務員、教育・保育関係の機関などでの活躍を期待する。

② オ（４）副専攻とリベラルアーツ総合プログラム

本学では、基礎課程と専攻課程（各学科）の2部構成の教育課程を持っているが、総合的教養教育の充実をはかるための副次的教育課程として、副専攻とリベラルアーツ総合プログラム（仮称）を持つ。

③キ（２）卒業論文について

卒業論文は、主査（原則として4年次演習の担当教員）・副査（原則として当該学科の他の専任教員）が読み、最終的に学科内の会議によって可否、成績評価を決定する。評価基準については『履修要覧』に明記されており、平成26年度版では、以下の通りである。

- ① 所属専攻の指定する研究指導を受け、専攻分野にふさわしいテーマを設定し、執筆されていること。
- ② 学術論文としての体裁が整い、かつ、論理的に整合した内容を備えていること。
- ③ 資料・情報の入手、研究の引用等に関する研究倫理に反していないこと。

④ク（c）図書等の資料および図書館の整備計画  
・図書等資料の整備計画

今回の設置計画は、既存の学科専攻の教育内容を大幅に変更するものではなく、従来から取り扱っている学問分野を学科レベルに組み直すものであり、既にこれらの分野に関する図書資料等は計画的に整備されている。図書館では、従来からの本学教育システムを支援し、学習図書館機能と研究図書館機能の両方の機能をさらに充実させるために、質量ともに十分な図書、学術雑誌等の学術情報資料を体系的に収集し、その整備充実に取り組んでいく。

〈心理学科〉

心理学専攻が目標とする卒業生像は、刻々と変化する世界の中で、現状を分析するクールさと、恐れず道を切り開いていくタフさを併せ持つ女性です。具体的には、心理学および関連領域の幅広い知識に加え、分析的かつ柔軟な思考力を身につけることにより、多様化と情報化が進む社会のなかで自らの能力を発揮できる女性の育成を目指します。

② 「オ（４）副専攻とリベラルアーツ総合プログラム」について

平成26年度入学生が2年次に進み、学科の所属が決定すると同時に「リベラルアーツ総合プログラム」をスタートさせる。そのプログラムの内容や履修方法については変更がないが、名称については、「総合リベラル・アーツ副専攻」とする。

③ 「キ（２）卒業論文について」について

『履修要覧』に明記された評価基準について、教務委員会の検討を経て、平成26年1月14日教授会で審議し、以下のように改めた。その趣旨は、学生が指導教員の適切な研究指導を受ける必要があることを、より明確にするところにある。

- ① 専攻分野にふさわしいテーマを設定し、執筆されていること。
- ② 各専攻が指定する研究指導を受けていること（なお、研究指導のありかたは、4年次最初の履修ガイダンスで説明し、各専攻の研究室に掲示する）。
- ③ 学術論文としての体裁が整い、かつ、論理的に整合した内容を備えていること。
- ④ 資料・情報の入手、先行研究の引用等に関する研究倫理に反していないこと。

④ 「ク（c）図書館の資料および図書館の整備計画」

本報告書「3 施設・設備の整備状況、経費」に記したように、図書館および新設各学科研究室に所蔵される図書・学術雑誌・電子ジャーナル・視聴覚資料等はいずれも昨年5月の時点に比べて順調に増加している。

このうち図書については、やや増加の度合いが低いが、これはそれぞれの学科が、学科のなかの「専攻」として長い歴史を持っていることもあり（「設置の趣旨等を記載した書類」のア(2)「沿革と現在の教育組織」参照）、かなり以前に購入した図書を廃棄した場合もあったためである（例えば辞書で新版が刊行された場合に旧版を廃棄するなど）。

一方、学術雑誌については、新刊の購読契約に加えて、バックナンバーの購入を積極的に行うため、電子ジャーナルについては、オンラインデータベースに収録され閲覧可能となるジャーナルの増加が予測されるため、視聴覚資料については旧来のビデオからDVDへの転換を積極的に進めるため、完成年度における目標点数を、いずれも上方修正した。

## ⑤ケ 入学者選抜の概要

### (1) アドミッションポリシー

本学の公式ホームページ、ガイドブック等で公開しているアドミッションポリシーは、以下の通りである。

「幅広い教養と高度な専門性を身につけた自立的・実践的な女性をめざし、自ら学ぶ意欲をもった皆さんを受け入れるために、私たちは、3教科方式の入試のほか、総合小論文方式、アドミッションズ・オフィス入試、推薦入試、帰国子女入試、外国人留学生入試、編入学試験など、面接を含むさまざまな選抜方法を用意して、一人一人の受験生に丁寧に向き合おうとしています。3教科方式の入試で記述式の問題の多いことにもそれは表れています。

また、私たちは、無限の可能性を持つ受験生の皆さんに、入学前に急いで進路・専攻を決めることを求めません。受験の際には学科専攻を決めず、入学後の日々の勉学を通して、2年次からどの学科専攻で学ぶかを考える方式を採っています。」

### ⑤ 「ケ(1)アドミッションポリシー」について

学科新設を機に、平成25年度後半に、将来構想評価委員会のもとにワーキンググループを組織し、3つのポリシーの文章を見直し、これを平成26年度版『履修要覧』や大学公式ホームページに公表した。見直し後のアドミッションポリシーは、以下のとおりである。

聖心女子大学では、大学の理念に共感し、国際化した社会のなかで自立した女性として実践的に活動することをめざし、そのための幅広い教養と高い専門性、柔軟な思考力と的確な判断力を身につけようと希望するみなさんに入学していただきたいと願っています。そこで、次の3つの方針を掲げています。

1 みなさんに聖心女子大学を知っていただく機会を広く設けます。そのためにオープンキャンパスや大学ウェブサイトなどによって、在学生や教員のようなさまざまな形でご紹介していきます。

2 一人一人の受験生に丁寧に向き合います。そのために3教科入試をはじめ、さまざまな入試方法を用意し、どの入試でも文章を書いてもらい、またA0入試などではじっくりと面接を行うことなどによって、みなさんの「発信力」に耳を傾けます。

3 聖心で学びたい、という気持ちを大切にします。そのために学科・専攻を入学時に決めるのではなく、入学後の日々の勉学を通して、自分にふさわしい方向性を見出し、2年次に学科・専攻を決める。そのような制度を採用しています。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）

及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

### 7 その他全般的事項

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

本学は、従来から学部単位で教員の資質の維持向上の方策に取り組んでおり、平成26年4月より文学部内に新設された史学科、人間関係学科、国際交流学科、心理学科についても、文学部の既存学科と併せて実施することとしている。

##### ① 実施体制

###### a 委員会の設置状況

教務委員会(学務担当副学長を委員長とし、各学科の教員8名で構成)のもとに、FD協議会が置かれている。FD協議会としての規程は設けられていないが、「聖心女子大学教授会規程に基づく委員会規程」第2条の教務委員会についての規程のうち、「教育内容及び教育方法の改善(ファカルティ・ディベロップメントを含む)に関する事項」を扱う組織として位置づけられている。

###### b 委員会の開催状況

原則として月1回開催(平成25年度は9回開催)。

###### c 委員会の審議事項等

包括的には、上記の「教育内容及び教育方法の改善(ファカルティ・ディベロップメントを含む)に関する事項」であるが、具体的には、学生による授業評価の方法、授業評価をもとにした各教員・各学科・全学各レベルでの授業報告書のとりまとめと内容の検討、研修会の立案等を扱う。

##### ② 実施状況

###### a 実施内容

i 学生による授業評価に基づく授業報告書の作成、検討、公表

ii FD研修会の実施

iii 新任教員対象の研修会

iv 科研費の取得・使用に係る説明会・講演会

###### b 実施方法

i ③で述べる学生による授業評価アンケートをふまえ、年度末に専任教員全員が、担当授業のうち1～3科目について授業報告書(様式は別紙参照)を作成、学科内で回覧した後、FD協議会のメンバーでもある教務委員が集約して、学科全体の授業報告書を作成し、各教員の授業報告書とともに、学務担当副学長に提出する。

学務担当副学長は、これらの授業報告書を読んだうえで、全体の状況や、各学科での特徴ある取り組みなどを摘記し、これと、学科ごと、教員ごとの授業報告書をまとめた『「学生による授業評価」に基づく授業報告書』を作成し、FD協議会での検討を経て、その冊子を学内の教職員、学生に公表する。

ii FD協議会が企画立案し、研修会・講演会等を行う。

iii 日本私立大学連盟主催の新任専任教員向けFD推進ワークショップ「大学教員の職能開発とFD」に新任の若手教員を派遣する。

iv 学内で科研費の管理を所管する企画部で企画、立案する。

- c 開催状況
- ii 平成25年度は、年度後半に導入したグループウェア「Google Apps」(学内名称「USH-Cloud」)の活用方法について、情報化推進プロジェクトチームのリーダーを講師とした研修を、教職員対象に2回、教員対象に5回行った。期日・おもな内容・参加教職員数は下記の通り。
- | 回数 | 開催日    | おもな内容                   | 参加教職員数 |
|----|--------|-------------------------|--------|
| 1  | 9月12日  | 「Google Apps」の概要        | 教職員49名 |
| 2  | 9月19日  | 同上                      | 教職員75名 |
| 3  | 11月12日 | グループ登録とアドレス検索           | 教員55名  |
| 4  | 12月10日 | カレンダーの活用と共有             | 教員53名  |
| 5  | 1月14日  | Googleドライブへのファイルのダウンロード | 教員60名  |
| 6  | 2月25日  | 代表メールアドレスの活用            | 教員58名  |
| 7  | 3月12日  | アンケートの作成と活用             | 教員58名  |
- \* なおFD研修会とは別に、ハラスメント防止委員会の立案により、教職員を対象としたハラスメント防止に係る講演会を、平成25年9月24日に開催し、54名の参加を得た。
- iii 平成24年度2名、平成25年度1名、平成26年度1名(予定)。
- iv 科研費に係る説明会、説明会の平成25年度における開催状況は以下の通り。
- ・ 科研費の使用に係る説明会  
開催日：平成25年7月9日  
参加者：教員12名、職員6名、計18名
  - ・ 科研費の取得に係る講演会  
開催日：平成25年7月12日  
演題：「科研費、獲りませんか？—研究計画調書の作成を中心に—」  
講師：増淵幸男氏(上智大学名誉教授、元日本学術振興会科研費審査委員)  
参加者：教員13名、職員6名、計19名
- d 実施状況を踏まえた授業改善への取組状況
- i bに記したように、学生による授業評価アンケートに基づき、各教員が授業報告書を作成するが、これらは各学科内で回覧され、教務委員がその内容を集約して、効果的な授業方法や、取り組むべき課題を学科ごとの授業報告書に記載し、学科内で共有するようにしている。さらに全学的な課題については、教務委員会で検討され、教室の施設・設備等、予算措置が必要なものは、次年度の予算申請に反映させている。
- ii 平成25年度の「Google Apps」研修を踏まえ、平成26年度はe-ポート・フォリオの導入を本格的に検討する。
- iv 科研費の取得状況(新規採択及び継続の研究代表者分。学術研究助成基金助成金を含む。)は以下の通り。
- 平成23年度：13件(基盤研究9、若手研究2、特別研究員奨励費2)  
平成24年度：12件(基盤研究7、挑戦的萌芽研究1、若手研究2、研究活動スタート支援1、特別研究員奨励費1)  
平成25年度：13件(基盤研究9、挑戦的萌芽研究1、若手研究2、特別研究員奨励費1)
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期  
前期・後期の授業最終週に実施。アンケート(様式は別紙参照)を実施するのは、専任教員は担当授業のうち原則として2科目、非常勤講師は担当授業のうち1科目以上。なお、②bのiに記した各教員の授業報告書には、アンケート未実施で、教員がリアクションペーパーなどによって日常的に把握している学生の意見や希望をもとに作成したものも含まれる。
- b 教員や学生への公開状況、方法等  
アンケートは学務事務部で集計し、結果を授業担当教員に通知する。専任教員は、②bのiに記したように、最終的には年度ごとの『「学生による授業評価」に基づく授業報告書』という冊子の形で、学内の各学科研究室等に配布し、教職員、学生に公開している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
本学では、設置の趣旨・目的の達成状況について、将来構想・評価委員会を中心とする内部質保証の取り組みの中で点検・評価及び検証を行っており、以下に記述する内容の詳細は、毎年度末に公表している『点検・評価報告書』に記載される予定である。  
平成26年度に行われた学科等の改組設置、定員の変更については、まず平成25年7月に、関係機関および入学希望者に対して、その趣旨・概要を記載したパンフレットを作成、配布し、定員変更認可後の9月には、学科等の改組設置、定員の変更をふまえた募集要項を作成して入学希望者に配布した。さらに大学ホームページ等の媒体により広報活動を行い、学科等の改組設置、定員の変更について周知をはかった。その結果、各種の入学試験によって、最終的な入学者559名を得ることができた。これらの広報活動は、文部科学省の指導のもと申請及び認可の時期を慎重に配慮しつつ行ったものであり、時期、方法ともに適切である。入学者数も入学定員の1.20倍とやや多めではあるが適切な範囲内である。  
本学は1年次では全員が文学部基礎課程に在籍し、学科・専攻に分かれるのは2年次からである。したがって認可を受けた学科・専攻及び定員について実際に学生が進学するのは、平成27年度からとなる。本学ではこれに向け、平成26年4月2日の入学式以降の各種ガイダンスを通じ、改組設置及び定員変更の趣旨・概要を周知徹底した。また、平成25年12月までに、将来構想・評価委員会が中心となり、新設された史学科、人間関係学科、国際交流学科、心理学科を含む全学科・専攻について、設置の趣旨に基づき「卒業生像」と「履修モデル」の見直しを行った。その結果は平成26年度『履修要覧』、大学ホームページ及び『聖心女子大学ガイドブック2015』（平成26年4月末）等に掲載し、広く周知している。  
あらゆる機会を捉えて実施されたこれらの指導、広報の方法は適切であると考えられる。  
開設する授業科目については、計画段階から若干の変更を生じたが、別項「授業科目を未開講又は廃止としたこと」に係る『大学の所見』にあるとおり、やむを得ない事情によるものと認められる。総合リベラル・アーツ副専攻等のカリキュラムの充実に関しても教務委員会を中心に計画通り準備を進めている。

以上、若干の変更点はあるが、現時点における設置の趣旨・目的の達成状況は、ほぼ計画通りで適切と考えられる。平成27年度の2年次進学に伴う本格実施に向け、鋭意、準備を進めたい。

② 自己点検・評価報告書  
a 公表（予定）時期  
・平成27年3月20日  
b 公表方法  
・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画  
・平成年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有  無 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 平成26年 9月30日 )